

国立大学法人

名古屋工業大学

Nagoya Institute of Technology

大学・大学院案内 2027





名古屋工業大学憲章

基本使命

名古屋工業大学は、日本の産業中心地を興し育てることを目的とした中部地域初の官立高等教育機関として設立されたことを尊び、常に新たな産業と文化の揺籃として、革新的な学術・技術を創造し、有為な人材を育成し、これからの社会の平和と幸福に貢献することをその基本使命とする。

[ものづくり]

名古屋工業大学は、構成員の自由な発想に基づく実践的かつ創造的な研究活動を尊ぶとともに地球規模での研究連携を推進し、既存の工学の枠組みにとらわれることなく、工学が本来有する無限の可能性を信じ、新たな価値の創造に挑戦する。

[ひとづくり]

名古屋工業大学は、自ら発見し、創造し、挑戦し、行動することで、工学を礎に新たな学術・技術を創成し世界を変革することのできる個性豊かで国際性に富んだ先導的な人材の育成に専心する。

[未来づくり]

名古屋工業大学は、国民から負託を受けた開かれた大学として地域および国際社会との調和と連携を重視し、ものづくりとひとづくりを通して平和で幸福な未来社会の実現に向けて邁進する。

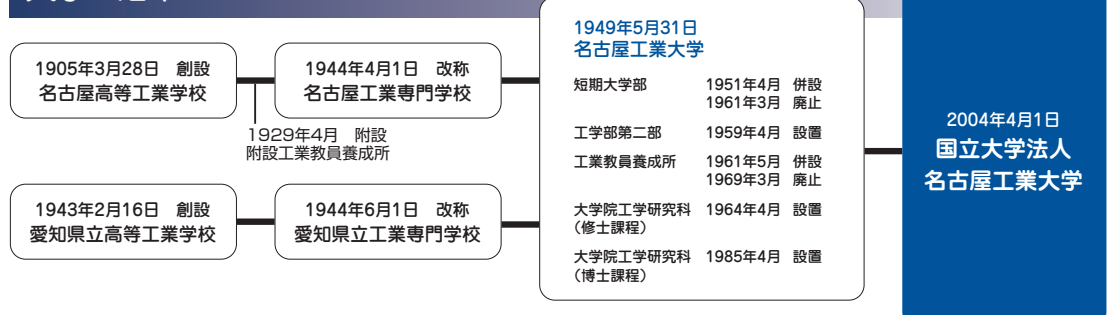
平成24年1月1日 制定

名古屋工業大学憲章－補足



<https://www.nitech.ac.jp/intro/rinen.html>

大学の沿革





名古屋工業大学は1905年の中部地区で最初の官立学校「名古屋高等工業学校」としての創立以来、約120年の伝統を持ち日本でも有数の規模を誇る国立の工科系大学です。この長い歴史の中で8万人余の優れた人材を世に送り出し、我が国の社会の発展に貢献してきました。現在では、学部で工学のほぼすべての分野をカバーする5学科と学部・修士6年一貫の教育課程を含む2つの教育課程を持ち工学を学ぼうとする人たちに広く門戸を開いています。そして、大学院では専攻はひとつにまとめられ工学の様々な分野をまたいだ教育・研究を制度として後押ししています。また、大学院博士課程では複数の海外の大学との共同学位プログラムも持ち世界とつながる研究の場を提供しています。

工学はいわゆる「ものづくり」と深いかわりを持ち、科学技術を通じてゆたかな人間社会に貢献するものです。それはご存じのとおりですが、工学はモノを相手にする学問だと思いませんか？いえいえ、そのモノの向こう側には必ず人がいることを思い出してください。その意味で工学は人を相手にする学問です。工学の技術も目指すものもすべて広く人々の生き方につながっています。だからこそ、名古屋工業大学では「心で工学」を合言葉に掲げた教育「ひとつづくり」を実践し、社会貢献「未来づくり」を進めています。そして計算や論理をつかさどる左脳だけでなく、感性や想像力につながる右脳も含めた全脳に働きかける教育・研究の機会と場を提供しています。

この名古屋工業大学から皆さんの未来への第一歩を踏み出しましょう。

名古屋工業大学長 小畑 誠

高度工学教育課程

中核的技術者・研究人材の育成

生命・応用化学科

『化学のスペシャリスト』を育成

物理工学科

『物理と工学の融合により未来のモノづくりに貢献できる人材』を育成

電気・機械工学科

『電気電子工学と機械工学の広範な知識と応用力を持った技術者』を育成

情報工学科

『次世代の新たな情報システムを実現し、人にやさしい高度情報化社会を自ら創成する人材』を育成

社会工学科

『社会に最も深くつながる課題を発掘・解決し、持続可能な社会の構築を担う優れた専門性と実践力を持つ人材』を育成

基幹工学教育課程（夜間主）5年制課程

働きながら学べる → 社会で通用する即戦力の育成

電気・機械工学コース

世界をリードする我が国の電子・機械製品群の企画・開発・設計から製造を担う人材を、工学基礎と電気・機械工学専門基礎により育成

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

高度工学教育課程

（高度工学教育課程とは、生命・応用化学科、物理工学科、電気・機械工学科、情報工学科及び社会工学科の5学科の総称をさす。以下同様。）

- 1 高等学校等で学習する教科・科目の基本的な知識を習得し、これを活用して課題解決を行う能力をもつ人、特に英語の基礎学力と表現力をもつ人
- 2 工学や科学技術の学習に特に必要となる数学と理科に関する論理的・数理的・科学的思考力をもつ人
- 3 知的探究心が旺盛で、自ら新しい課題を見つけ挑戦し、ものやしくみを創造することで、自然との共生の上に人類の幸福に貢献する意欲をもつ人

創造工学教育課程

- 1 高等学校等で学習する教科・科目の基本的な知識を習得し、これを活用して課題解決を行う能力をもつ人、特に英語の基礎学力と表現力をもつ人
- 2 工学や科学技術の学習に特に必要となる数学と理科に関する論理的・数理的・科学的思考力をもつ人
- 3 知的探究心が旺盛で、自ら新しい課題を見つけ挑戦し、ものやしくみを創造することで、自然との共生の上に人々の幸福に貢献する意欲をもつ人
- 4 他者と意見を交わすことのできるコミュニケーション力をもつ人

創造工学教育課程（6年一貫）教育

創造工学教育課程はユニークな教育システムで、確かな工学センスと実践力を身につけます。

生命・物質化学分野

ソフトマテリアル分野

環境セラミックス分野

材料機能分野

応用物理分野

電気電子分野

機械工学分野

材料・エネルギーコース

ネットワーク分野

知能情報分野

メディア情報分野

建築・デザイン分野

環境都市分野

経営システム分野

情報・社会コース

特長¹

学部4年 + 大学院2年の
シームレスな学び

特長²

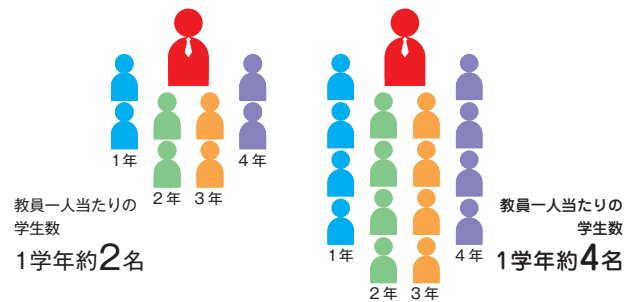
分野の枠を越えて工学のセンスを
身につけられる

特長³

少人数教育で手厚い
フォローを実現

創造工学教育課程

一般的な大学



環境都市工学コース

持続可能な魅力ある街・都市・国土づくりに必要な設計・施工・管理を担う人材を、工学基礎と土木工学専門基礎により育成

教育理念に従って人材を育成するため次を満たす学生を広く国内外から受け入れています。

本学工学部で学ぶ学生は数理的知識とその活用を中心に基礎学力をもち、本学の理念をよく理解し、工学の使命を果たす意欲をもつ人です。

基幹工学教育課程

- 1 高等学校等で学習する教科・科目の基本的な知識を習得し、これを活用して課題解決を行う能力をもつ人
- 2 工学や科学技術の学習に特に必要となる数学と理科に関する論理的・数理的・科学的思考力をもつ人
- 3 知的探究心が旺盛で、自ら新しい課題を見つけ挑戦し、ものやしくみを創造することで、自然との共生の上に人類の幸福に貢献する意欲をもつ人

カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシー

<https://www.nitech.ac.jp/edu/policy.html>



数字でわかる
名古屋工業大学の
特徴

2026年5月1日現在

学生数・教職員数

学生数

- 工学部：3,967人
- 工学部（夜間主）：102人
- 大学院工学研究科
博士前期課程：1,535人
博士後期課程：212人



約**18%**
が女子

5,816人

役員・教職員数

- 役員：6人
- 教員
(特定有期雇用職員を含む)：348人
- 一般職員：222人



576人

明治38年(1905年)に
「官立名古屋高等工業学校」として創設され

約**120**年の歴史をもち

活きた教育、活きた研究

PBL (Project Based Learning) 演習などの
アクティブラーニング、研究インターンシップ、
研究の海外連携等

最先端の教育研究を行っている

民間企業との共同研究に伴う研究者1人当たりの研究費受入額

→1 (1) 東京工業大学

2,975

→2 (2) 東京大学

2,501

↑3 (4) 名古屋工業大学

2,362

(千円)

()は昨年度

全国の大学等対象1,077機関に
おける2024年度実績の順位
文部科学省「大学等における産学
連携等実施状況について 令和6年
度実績」
2026年(令和8年)2月12日公表

自分の得意が活かせる

屈指の規模を有する**工学系単科大学**のため、
工学系の**学問分野のほぼ全てを網羅**している

通いやすい

名古屋市内のほぼ中心地に位置した
恵まれたロケーション

名古屋駅から鶴舞駅まで

栄まで自転車で

約**80,000**人の**卒業生**

がおり**国内外の研究機関、企業、公的機関等**で活躍している

約**6**分! 約**15**分!
隣には鶴舞公園があり、緑も豊か!

2025年有名企業400社
実就職率ランキング
国立大学ランキング

2位
(大学通信調べ)

2025年実就職率ランキング
(卒業生1,000人以上の大学)
国立大学ランキング

3位
(大学通信調べ)

就職が良い

2025年度卒業・修了者

工学部

97.0%

就職率
97.0%

大学院工学研究科

99.6%

就職率
99.6%

女子学生の ための 取り組み

社会では、多様な視点を活かすイノベーションの担い手として、女性工学人材が広く求められています。

ダイバーシティ推進センターでは、多くの女子学生に工学の学びの幅広さと魅力を知っていただくために、進路支援サイト「工学の扉を開こう」を開設し、名工大での学びや研究をわかりやすく紹介するとともに、実際に工学を体験するイベント「モノづくりチャレンジ」を開催しています。また、在籍の女子学生、女性研究者と地域の女性技術者が個性と能力を十分に発揮して活躍できるよう、研究助成、ライフイベントとの両立支援、キャリア形成のサポートを行っています。



「工学の扉を開こう」では、次の動画を公開しています。

1. 情報工学科 中井彩乃准教授インタビュー
2. 生命・応用化学科 生命・物質化学分野 中村研究室紹介 (新しい触媒の開発と医薬品・化合物の創製)
3. 電気・機械工学科 機械工学分野 氏原研究室紹介 (心臓の進化とメカニズム)
4. 1年生が女性研究者にインタビュー・実験にチャレンジ (物理工学科 材料機能分野)
5. 情報工学科 櫻井祐子教授・女子学生インタビュー
6. 情報工学科 知能情報分野 加藤研究室紹介 (AI・ロボット)
7. 電気・機械工学科 機械工学分野 田中研究室紹介 (触覚の原理、主観性)
8. 社会工学科 建築・デザイン分野 学生生活紹介
9. 女子学生3人による女性研究者インタビュー (情報工学科・物理工学科)
10. 名工大 OG 技術者が最先端の研究を行う研究室を紹介

工学の扉を開こう
WEB サイト



<https://diversity.web.nitech.ac.jp/stemgirls.html>



●学生からのメッセージ

中埜 すみれさん(左) 栗田 あおいさん(右)
(社会工学科4年)

勉強について

社会工学科は入学時点で分野が分かれており、1年生のうちから他学科に比べて少ない人数編成のクラスで講義を受けることが多いので、1年生のうちから専門的な内容を勉強することができますし、興味があれば他の学科や分野の講義を受講することもできます。また、先生や先輩に気軽に質問できる環境なので、アドバイスをもらいながら理解を深めています。毎日新しい発見があり、建築の面白さを実感しています。

大学生生活について

全体で見れば女性の数は少ないですが、女性限定のコミュニティやイベントが沢山あり、不便に思う機会はほとんどないです。大学にはさまざまな人が集まっているため、共通の関心を持つ友達と出会うことも大きな魅力だと思います。空きコマに友達と勉強したり、講義後にサークル活動やアルバイトをするなど、自分の時間を自分で充実させることが楽しいです。



CONTENTS

名古屋工業大学 大学・大学院案内2027

- 02 名古屋工業大学憲章／大学の沿革
- 03 学長からのメッセージ
- 04 コース紹介／アドミッション・ポリシー
- 06 数字でわかる名古屋工業大学の特徴
- 07 女子学生のための取り組み

〈工学部〉

- 08 生命・応用化学科
- 10 物理工学科
- 12 電気・機械工学科
- 14 情報工学科
- 16 社会工学科
- 18 創造工学教育課程

- 22 基幹工学教育課程 (夜間主)

〈工学研究科〉

- 24 大学院工学研究科 (博士前期課程)
- 30 大学院工学研究科 (博士後期課程)

キャンパスライフ情報

- 32 キャンパスマップ (御器所地区)
- 34 キャンパスマップ (多治見地区)
- 学外施設

- 35 学生寮

- 36 国際交流

- 37 課外活動情報

- 38 就職・キャリア形成支援
取得が望める資格等

- 40 学費・奨学制度

- 42 年間行事

- 44 入試情報

- 45 入学者選抜状況 (学部)

- 46 入学者選抜状況 (大学院)

- 入試日程

- 47 Q&A

生命・応用化学科は、
地球を豊かにする
化学のスペシャリストを育成します



工学部

生命・ 応用化学科

Life Science and Applied Chemistry

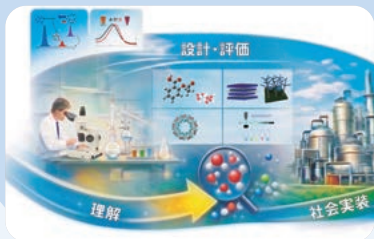
生命・応用化学科
WEB サイト



生命現象に関連した応用化学を基軸として、環境問題やエネルギー問題を解決するための「化学」を研究・開拓するための基礎知識と技術を、原子レベルのミクロな視点と日常サイズのマクロな視点の両面から学び、循環型社会の実現に貢献する工学的視野の広い技術者及び研究者の人材を育成します。

生命・物質化学分野

分子論的立場から優れた機能を有する物質をデザイン・合成し、その機能を解析・評価する基礎的知識・技術を習得します。



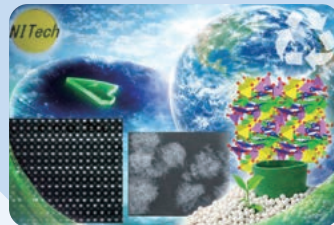
ソフトマテリアル分野

人々の暮らしや生命科学・支援に関わる材料創製に資する人材を育成するため、ソフトマテリアル（有機・高分子材料）に関し、基礎的知識・技術を学びます。



環境セラミックス分野

情報通信、エネルギー、医療等の多くの産業を支えるセラミックス材料の開発に必要な材料の構造や機能、材料設計・開発のため、基礎的知識・技術を学びます。



●教員からのメッセージ

猪股 克弘 教授

分子レベルの構造設計による高分子材料（ゴムやプラスチック）の特性制御が専門。

「化学」を基盤とする生命・応用化学科では、3つの分野（生命・物質化学、ソフトマテリアル、環境セラミックス）に関する、基礎的知識と実験技術を身につけることができます。

ミクロとマクロの視点を兼ね備えた、未来を支える「化学のスペシャリスト」として、人類が直面する様々な課題を共に解決していきましょう。





●学部生からのメッセージ

土井 結友さん

(生命・応用化学科4年)

生命・物質化学分野では、7つの分野を3年次までに幅広く学ぶことができます。さまざまな分野に触れたうえで、4年次からは自分の関心に合った研究室を選び、卒業研究に取り組みます。身近な素材やエネルギー、環境、医療などにつながる学びを通して、化学の広がりや奥深さを感じながら、自分の将来について考えることができます。

●大学院生からのメッセージ

堀 修士さん

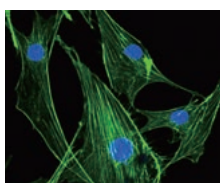
(工学専攻 ソフトマテリアルプログラム 博士前期課程1年)

私は高分子材料の機能や性能を高める研究を行っています。研究では自ら考えて挑戦する過程に面白さがあり、成果が出たときには大きな達成感が得られます。化学を学ぶと、身の回りの現象を新しい視点で理解できるようになり、日常の見え方が変わります。化学はモノづくりを通して社会を支える分野です。その魅力にぜひ触れてみてください。



●あなたの学びが未来をつくる！

医薬品、医療材料を設計する



セラミックスに接着・増殖する骨形成細胞

工業材料や石油化学品を作る



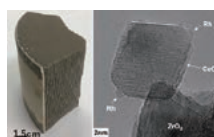
高靱性を付加した機能性ガラス樹脂

衣・食・住に関わる物を作る



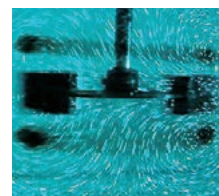
シーソー型太陽電池

自動車に関わる物を作る



自動車用排ガス浄化触媒と触媒成分のナノ構造写真

化学装置を設計

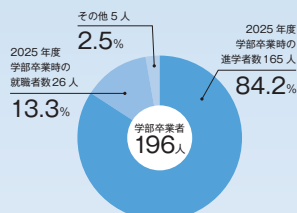


効率的な攪拌装置

●主な就職先

■最近の学部の就職先（代表的な10社）

朝日インテック(株)、(株)イノアックコーポレーション、イビデン(株)、住友理工(株)、トヨタ自動車(株)、トヨタ紡織(株)、日本特殊陶業(株)、林テンプ(株)、(株)LIXIL、リンナイ(株)



■最近の大学院の就職先（代表的な20社）

(株)アイシン、NGK (株)、積水化学工業(株)、竹本油脂(株)、中部電力(株)、中部電力パワーグリッド(株)、中部電力ミライズ(株)、(株)デンソー、東邦ガス(株)、豊田合成(株)、トヨタ自動車(株)、(株)豊田自動織機、トヨタ車体(株)、トヨタ紡織(株)、日揮グローバル(株)、日清食品ホールディングス(株)、日本特殊陶業(株)、パナソニックエナジー(株)、プラザー工業(株)、(株)メニコン

大学院進学率は8割越え！

●生命・応用化学科の研究紹介！

神取 秀樹 教授

私たちは、生物が光をどのように捉え、情報やエネルギーへと変換しているのか、化学の言葉で明らかにすべく研究を行っています。例えば、実験手法を開発することにより、我々の色識別を解明するための世界で唯一の測定が実現しました。このような基礎研究を足掛かりとして、視力を失った方の視覚を再生する応用研究が実現しようとしています。



●社会で活躍する OBOG

禰津 知徳さん 1988年卒業
コスモ石油(株) 元千葉製油所長

加地 明彦さん 1986年卒業
住友理工(株) 常務執行役員

加藤 倫朗さん 1965年卒業
日本特殊陶業(株) 元代表取締役社長

●OBOG からのメッセージ



鈴木 崇大さん

2011年卒業 環境材料工学科・セラミックス系プログラム
(株)豊田自動織機
ワーキングリーダー

生産技術者として生産ライン立上げ業務に携わっています。大学で学んだ材料特性を元に新規材料設計をする考え方は、今のライン設計に活きていると感じています。自分の思いを乗せたラインが形になって想定どおりに製品ができる事にやりがいを感じています。

物理工学は新しい材料や
新しいモノの使い方を
生み出し、社会を変える力を
持っています



世界最高性能の
大型放射光施設
SPring-8での実験

工学部

物理工学科

Physical Science and Engineering

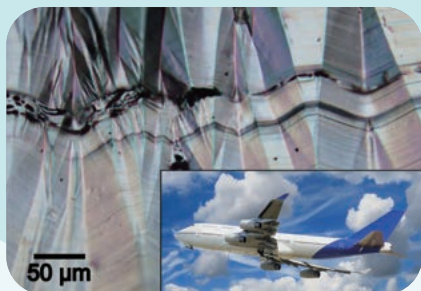
物理工学科
WEB サイト



「物理」をキーワードに「未来のものづくり」に貢献する学科です。金属原子を自在に操り材料が持つ特長を最大限に引き出す「材料機能分野」、材料の機能発現における現象をミクロ・マクロの世界で解明する「応用物理分野」。2つの分野融合から新材料開発にアプローチします。

材料機能分野

原子の配列や電子構造の理解を通じて、高機能化・高強度化を実現する新素材設計・開発に資する教育と研究を行います。



航空機や自動車を進歩させる軽量・高強度な金属材料開発

●教員からのメッセージ

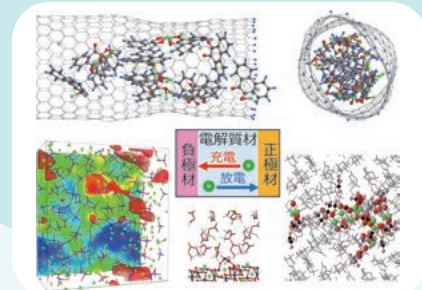
萩原 幸司 教授

高性能な自動車や航空機の開発に向けた高強度材料の開発に取り組んでいます。

物理工学科では、自然現象を支配する原理を深く理解し、それを新しい技術へと発展させる力を育てます。具体的には、物理学の基礎を土台に、材料・エネルギー・デバイスなどの先端分野へと発展させる教育・研究を展開しています。

応用物理分野

物理の原理に基づいて、ミクロからマクロまでの諸現象を解析し、材料の高性能化とその応用技術に寄与する教育と研究を行います。



次世代リチウムイオン電池材料の開発

理論教育と充実した実験・研究を通して、原理を理解し、自らの手で確かめ、検証し、応用へと結びつける確かな力を身につけます。産業界との連携も活発な環境のもと、社会に貢献できる創造的なエンジニア・研究者を目指しませんか。





●学部生からのメッセージ

岩坂 龍平さん

(物理工学科4年)

私が所属する材料機能分野では力学や電磁気学、量子力学などを基礎に、主に金属の強度特性や導電性、磁性などを講義や実験を通して学んでいきます。物質を構成する元素は100種類ほどですが、その組み合わせにより多様な機能が生まれ、社会を支える材料となります。ぜひ物理工学科に入学して、社会の発展に貢献する材料を探し求めましょう！

●大学院生からのメッセージ

山口 紗愛さん

(工学専攻 応用物理プログラム 博士前期課程1年)

私は光の性質を変えることができる非線形光学材料の研究をしています。研究を通して、自分の学びが身近な産業を支える技術につながり、社会に役立つ可能性を実感することができます。また、試行錯誤を重ねながら研究に取り組む中で、自分自身を成長させることができます。



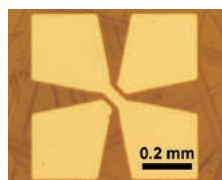
●あなたの学びが未来をつくる！

自動車・航空機用の機能材料・機械・システムを開発



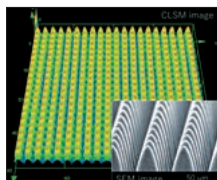
国際宇宙ステーションでの材料評価 ©JAXA

電気・電子・機械関連の材料や機器を開発



磁性薄膜センサーの性能評価素子

環境に優しいエネルギー材料を開発



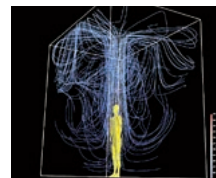
次世代通信用反射防止構造

ナノスケールでの物理を応用して精密測定機器を開発



電子ビーム蒸着装置による金属成膜

コンピューターを用いて新しいデバイス・システムを設計

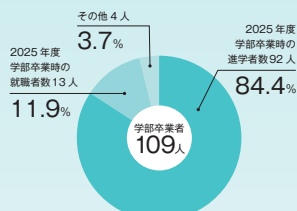


室内の人体まわりの熱対流の可視化

●主な就職先

■最近の学部の就職先 (代表的な10社)

愛知機械工業(株)、アビコムコンサルティング(株)、NTT アノードエナジー(株)、岐阜プラスチック工業(株)、(株)小糸製作所、住友電装(株)、トヨタ自動車(株)、トヨタ車体(株)、(株)マクスエンジニアリング、三菱電機エンジニアリング(株)



大学院進学率は約8割越え！

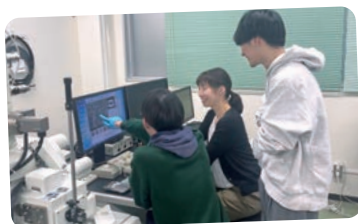
■最近の大学院の就職先 (代表的な20社)

(株)アイシン、アクセンチュア(株)、川崎重工業(株)、キオクシア(株)、京セラ(株)、住友電装(株)、大同特殊鋼(株)、中部電力パワーグリッド(株)、(株)デンソー、東邦ガス(株)、(株)トヨタシステムズ、トヨタ自動車(株)、(株)豊田自動織機、日本ガイシ(株)、日本製鉄(株)、ブラザー工業(株)、(株)マキタ、三菱重工業(株)、(株)村田製作所、リンナイ(株)

●物理工学科の研究紹介！

徳永 透子 准教授

鉄、チタン、アルミニウム、マグネシウムなどの金属材料の微細組織と強さ・伸びやすさの関係解明に向けた研究に取り組んでいます。これらの関係が把握できると、あらゆる金属材料の機械的性質を自在にコントロールすることができます。この研究を通して社会に役立つ材料を自由に設計することが、私の研究モチベーションです。



●社会で活躍する OBOG

成田 麻未さん 2012年卒業
国立大学法人名古屋工業大学助教

小野 英一さん 1985年卒業 (株)豊田中央研究所理事

二宮 博樹さん 2018年卒業
国立研究開発法人産業技術総合研究所研究員

●OBOG からのメッセージ

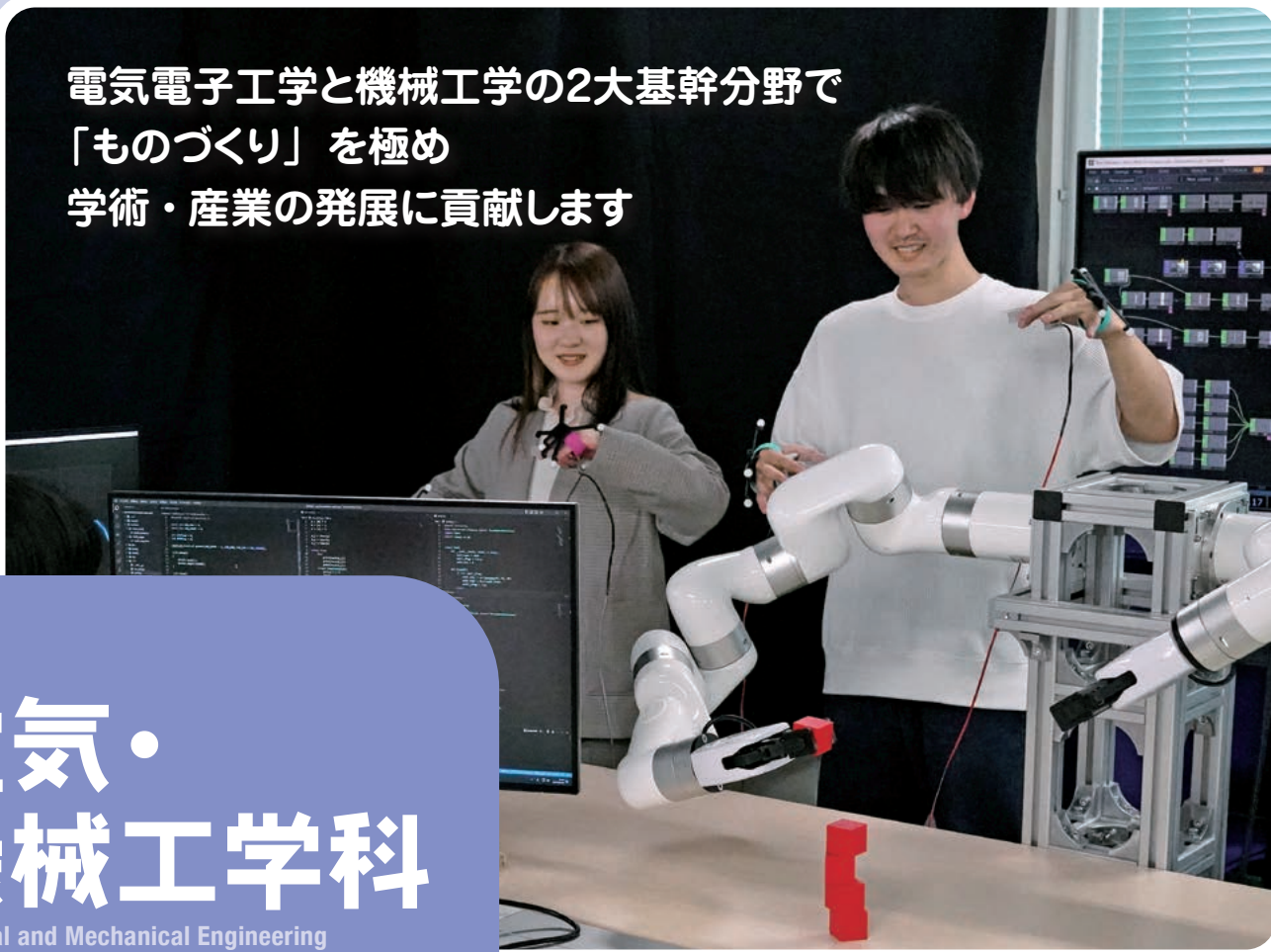


成田 麻未さん

2012年卒業、環境材料工学科
国立大学法人名古屋工業大学助教

マルチマテリアル化が進む自動車や航空機材料開発の鍵となるのが「接合技術」と「軽量材料開発」。ねじってアルミニウムを強くしたり、爆薬を使って金属を接合したり。名工大での学びを活かし、最新鋭の研究設備が整った環境で日々楽しく研究しています。

電気電子工学と機械工学の2大基幹分野で
「ものづくり」を極め
学術・産業の発展に貢献します



工学部

電気・ 機械工学科

Electrical and Mechanical Engineering

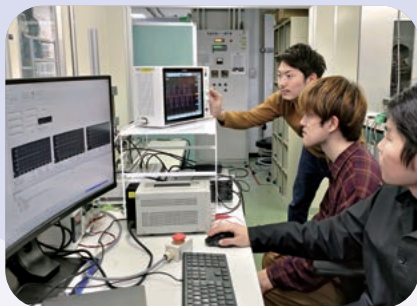
電気・機械工学科
WEB サイト



私たちの豊かな生活を支える自動車や電子機器をはじめとするさまざまな工業製品は、電気と機械の技術を巧みに融合して作られています。本学科は、電気電子分野と機械工学分野の2つの専門分野で構成し、それぞれの広範な知識と応用力を持った技術者を育成します。

電気電子分野

未来社会を支える安全・高機能な電子デバイス、通信システム、エネルギーシステムなどを開発する技術者を育成します。



モータの制御実験の様子

●教員からのメッセージ

森田 良文 教授

制御工学、ロボット工学、医療・リハビリテーション工学など、人の生活や社会を支える幅広い分野が専門。

電気電子工学と機械工学は、私たちの生活や社会を支える大切な学問であり、互いに融合することで新しい技術を生み出しています。本学の電気・機械工学科は母体を含めて110年以上の歴史を受け継

機械工学分野

人や環境にやさしい機能・安全等を追及した機器やエネルギー変換機器等を開発する技術者を育成します。



製図の授業の様子

ぎ、両分野を統合してから10年、2026年4月には11年目を迎えます。電気と機械の両方を学び、自分の強みを軸に活躍できる技術者を育成しています。私たちと共に学び、未来社会を切り拓きましょう。





●学部生からのメッセージ

西内 陸さん

(電気・機械工学科4年)

私はフォーミュラプロジェクトという車づくりの活動に参加しています。この活動では自分たちで部品の設計から製作、組立、レース大会への参加を行います。他ではなかなか体験できない活動で、充実した大学生活を送ることができています。また、授業で学んだ内容が設計に役立ち、勉強の意義を実感しています。

●大学院生からのメッセージ

中谷 春陽さん

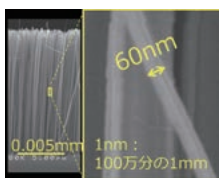
(工学専攻 電気電子プログラム 博士前期課程2年)

私は現在、観測天体を正確に撮影するため、宇宙探査機の動作制御に関する研究に取り組んでいます。名工大の電気電子分野・機械工学分野では、ものが動く原理や仕組みを基礎から学び、実験や研究を通じて実際に動かしながら「ものづくり」の面白さを体験できます。研究室では、仲間と日々切磋琢磨しながら充実した楽しい学生生活を送っています。



●あなたの学びが未来をつくる!

半導体を開発



SiナノワイヤーでCO₂還元素子を目指す!

通信システムを開発



筋電義手の無線制御

ロボットを開発



車輪付きドローン

モビリティを開発



先進加工技術

エネルギーシステムを開発

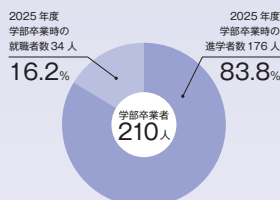


カーボンフリー燃料

●主な就職先

■最近の学部の就職先(代表的な10社)

(株)豊田自動織機、中部電力グループ、川崎重工業(株)、(株)東芝、東海旅客鉄道(株)、オークマ(株)、本田技研工業(株)、(株)マキタ、(株)村田製作所、リンナイ(株)



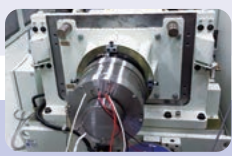
大学院進学率は8割越え!

■最近の大学院の就職先(代表的な20社)

トヨタ自動車(株)、(株)デンソー、(株)豊田自動織機、(株)アイシン、中部電力グループ、ブラザー工業(株)、本田技研工業(株)、(株)村田製作所、三菱重工業(株)、住友重機械工業(株)、東邦ガス(株)、(株)NTTデータ、(株)東芝、(株)NTTドコモ、(株)トーエネック、スズキ(株)、(株)野村総合研究所、ハナソニックホールディングス(株)、ブラザー工業(株)、三菱電機(株)

●電気・機械工学科の研究紹介!

小坂 卓 教授



モータは、家電製品、産業機械、ロボット、電気自動車の動力源として、我々の身の回りで幅広く使われています。本研究室ではモータの研究開発を行っており、一例として、より低電費で小型軽量の電気自動車駆動用モータ開発に取り組んでいます。新たな駆動原理のモータの発案、電磁界解析設計、機械構造解析設計、試作した実車スケールの高出力モータの性能試験評価を通じ、環境に優しいモータの実現を目指しています。

糸魚川 文広 教授

切削工具の製造技術は、自動車、航空機、精密機器などの高機能部品を製造する上で不可欠な基盤技術です。加工精度や生産効率は、工具刃先の形状や表面状態に大きく依存しています。本研究室では、マイクロスケールでの高精度な刃先形状制御を実現するため、超短パルスレーザ照射による刃先鋭利化技術(PLG:Pulse Laser Grinding)の研究開発を行っています。



●社会で活躍するOBOG

小池 宗之さん 1985年卒業
古野電機(株) 取締役 副社長執行役員 兼 CMO

太田 啓雅さん 1987年卒業
中部電力パワーグリッド(株) 取締役・副社長執行役員

相馬 秀次さん 1986年卒業
日本製鉄(株) 常務執行役員 名古屋製鉄所所長

●OBOG からのメッセージ



篠原 悠作さん

電気電子工学科 2009年度卒業
情報工学専攻博士前期課程 2011年度修了
情報工学専攻博士後期課程 2014年度修了
オークマ株式会社 FAシステム本部 FA開発部

私は、スマートフォンや自動車など、多くの製品に必要な部品を加工する工作機械の動作を制御するドライブユニットの開発に携わっています。お客様の求める部品を作るには、設計図通りに精度よく加工できるだけでなく、生産効率を上げるために速さも必要になり、その技術開発に日々励んでいます。

次世代の新たな
情報システムを実現し
人にやさしい高度情報化社会を
自ら創成する人材を育成します

工学部

情報工学科

Computer Science

情報工学科
WEB サイト



情報工学科では、人にやさしい次世代の高度情報化社会を自ら創成できる人材を育成します。特に、情報ネットワークなどの基盤となるインフラ技術に加えて、人工知能（AI）やメディア情報処理などの応用技術の習得が欠かせません。本学科は、情報化社会を担う技術者として必要な要素を網羅する、3つの教育プログラムから構成されています。

ネットワーク分野

コンピュータやネットワークの新しい技術やサービスを創造するために必要な幅広い分野の基盤技術と基礎知識を学びます。



知能情報分野

人を模したAIをつくるために、人が行っていることをコンピュータ上で模倣する方法について学びます。



メディア情報分野

画像、映像、音声、音楽、文章などのメディア情報を処理する技術、感覚や感性を解析・生成・評価する手法を学びます。



●教員からのメッセージ

李 晃伸 教授

音声言語処理や大規模言語モデル、対話 AI に基づき、人とコンピュータの自然な対話を実現する技術の研究に取り組んでいます。

デジタル革命が社会の構造や人々の暮らしを変革する今、AI・IoT や ICT の高度な技術は、未来を生き抜き社会で活躍するために必須のアイテム

となっています。さあ、情報工学科で高度な計算理論と技術を身につけ、みんなが活躍できる豊かで持続可能な未来社会と一緒に創造しましょう。





●学部生からのメッセージ

山内 玲香さん

(情報工学科4年)

私は、AIやIoT、DXといった言葉が日常に溶け込む現代において、社会に貢献するための技術や知識を身につけるため、情報工学科を志望しました。自分の興味のある分野の講義を受講することができ、分野別の演習では、それらを活かした学習を行うことで成長を実感できます。このような環境に身を置き、変化を恐れず、常に新しい価値を創造できるエンジニアを目指して、充実した毎日を送っています。

●大学院生からのメッセージ

都築 倫さん

(工学専攻 メディア情報プログラム 博士前期課程1年)

私は、これからの社会においてさらに重要になる情報技術を学び、役立つ技術や知識を培い社会に貢献するために情報工学科を志望しました。さまざまな分野の講義を受け、興味をもった分野をより専門的に学ぶことができます。学んだことを演習で実際に活かすことで成長を実感できます。また、企業研究セミナーやインターンシップといった就職の支援が豊富で、充実した環境が整っています。



●あなたの学びが未来をつくる！

情報システムを実現



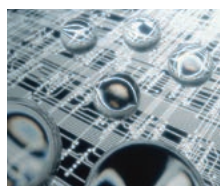
デジタル・トランスフォーメーション

情報通信基盤を整備



高度情報通信技術

機械・システムを制御



コントロールエリアネットワーク

日常生活を便利・快適に



IoT・ユビキタスコンピューティング

情報機器を設計

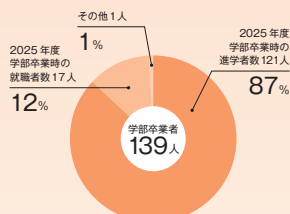


情報サービスデザイン

●主な就職先

■最近の学部の就職先 (代表的な10社)

(株)アイシン、UUUM (株)、川崎重工業(株)、(株)ジェイテクト、住友電装(株)、(株)トヨタシステムズ、トヨタ車体(株)、名古屋市役所、(株)日本総合研究所、LINE ヤフー(株)



大学院進学率は8割越え！

■最近の大学院の就職先 (代表的な20社)

(株)アイシン、(株)NTT データ、(株)NTT ドコモ、川崎重工業(株)、KDDI (株)、(株)セガ、ソニーセミコンダクタソリューションズ(株)、中部電力パワーグリッド(株)、(株)デンソー、東海旅客鉄道(株)、トヨタ自動車(株)、(株)豊田自動織機、任天堂(株)、日本電気(株)、パナソニックホールディングス(株)、(株)日立製作所、ブラザー工業(株)、本田技研工業(株)、三菱電機(株)、LINE ヤフー(株)

●情報工学科の研究紹介！

櫻井 祐子 教授

人工知能 (AI) は、大規模言語モデル (LLM) の普及により、私たちの生活に欠かせない技術となりました。AI を単に使うだけでなく、その原理を体系的に理解し、社会の仕組みへと応用する力はますます重要になると考えられます。私の研究室では、AI 同士や AI と人間が協力してより良い判断を行うための理論や仕組みを研究し、データと数理に基づき人や組織の意思決定を支える次世代システムの構築を目指しています。



●社会で活躍するOBOG

稲垣 久生さん 1983年卒業

元外務省大臣官房 IT 広報室長、在トンガ王国日本国大使

石川 民子さん 1988年卒業

元中部電力ミライズ執行役員、中電クラビス株式会社取締役上席執行役員

大浦 圭一郎さん 2005年卒業

株式会社テクノスピーチ代表取締役社長

●OBOG からのメッセージ



澤田 優輝さん

2020年卒業
情報工学科・メディア情報分野
デンソーテクノ(株)

私は自動車に搭載される先進運転支援システムに関する ECU のソフト開発を担当しています。取り扱う製品は運転者の安心・安全を実現するものであるため、常に運転者の立場にたって、製品開発に取り組んでいます。

社会工学科は、人間空間、都市環境、企業経営など、
国や地域社会と人の生活に深くつながる分野の
高度な専門性と実践力を持つ人材を育成します



工学部

社会工学科

Architecture, Civil Engineering and
Industrial Management Engineering

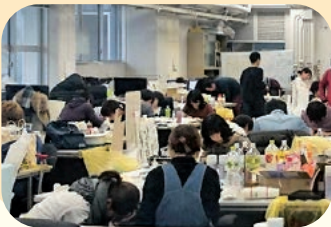
社会工学科
WEB サイト



広く人間をとりまく建築、デザイン、都市整備、国土形成、環境、防災、経営工学、システム・マネジメントなどに関する課題を解決するためには、持続可能な社会を構築するための工学的な知識と能力が重要です。このために、社会工学科は次の3つの分野から構成されています。

建築・デザイン分野

人間をとりまく建築、環境、工業製品、デザイン等の計画、設計、製作に関わるプロフェッショナルを育成します。



環境都市分野

持続可能で住みやすい都市社会、安全で強靱な国土を実現するための社会基盤整備に関わるプロフェッショナルを育成します。



名港トリトン実験用模型

経営システム分野

経営科学的観点に基づく文理融合型のカリキュラムによって、幅広い分野で活躍できるプロフェッショナルを育成します。



生産工程と実装・運用に関する演習風景

●教員からのメッセージ

楠原 文雄 教授 (建築・デザイン分野)

耐震構造、特に鉄筋コンクリート構造が専門。

本学科は、建築・デザイン、環境都市、経営システムの3分野からなります。建築・デザイン分野では生活空間の快適と安全、環境都市分野では国土の快適と安全、経営システムでは経営

資源の効果的かつ効率的な活用をそれぞれ主なキーワードとして学びます。基礎から実践まで幅広い教育を準備しています。





● 学部生からのメッセージ

小川 紗矢さん

(社会工学科4年)

私が所属する社会工学科の経営システム分野では、ものづくりの現場を起点に、生産・経営、生活・防災などの社会を回すシステムをマネジメントし、課題を解決する手法を文理にわたり幅広く学んでいます。大学での学びは実践にとっても近く、起業部 NaSH での活動や、スタートアップでのインターンで学びを活かしています。

● 大学院生からのメッセージ

古田 舞さん

(工学専攻 建築・デザインプログラム 博士前期課程2年)

社会工学系の建築・デザインプログラムでは、デザインについて建築から家具、グラフィックまで多様なスケールを横断して学びます。私はデザイン系の研究室に所属し、仲間と共に企画・制作したプロダクトでワークショップを行うなど、実践的な研究を行っています。授業や研究室活動を通して、実務に携わる方から直接指導していただける環境が整っているのも本学の魅力だと感じています。



● あなたの学びが未来をつくる!

建築・デザイン分野

建築を計画・デザイン



インスタントハウス

環境都市分野

社会基盤（インフラ）を計画・整備



地域の災害対応を検討

経営システム分野

システムをマネジメント



実際の現場を改善

● 社会工学科の研究紹介!

石松 文佳 教授 (建築・デザイン分野)

「身のまわりの『ふつつ』をデザインで『ステキ』にする」をテーマに、風や光など、身のまわりの環境に潜む要素をデザインで空間の魅力につなげる研究をしています。例えば風鈴は、美しい音が風をより心地よく感じさせてくれますね。研究室では風鈴の音特性の研究なども行っています。またそれに関連した造形ワークショップも日本各地で行っています。



鈴木 弘司 教授 (環境都市分野)

安全で快適な交通社会の実現に向けた研究を進めています。渋滞や事故といった身近な課題解決に向けた基礎研究を行うとともに、自動運転車や電動キックボード等の新たなモビリティが普及する中で生じる道路空間上の問題について、各種シミュレーション、VR 技術も駆使し、ビッグデータの解析により解決案を検討しています。



井村 直恵 教授 (経営システム分野)

新しい社会システムの構築や、技術・商品・サービスを活かした価値創造を研究しています。名古屋のイノベーションの特徴を他の都市と比較分析したり、「美しい」「美味しい」と感じる要素をデザインに活かす方法や、国や文化の違いが経営に与える影響を、インタビューやデータ分析により可視化し、明らかにします。



● 大学院進学率

学部卒業者 142人 うち進学者数 93人

● 主な就職先

建築・デザイン分野

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 最近の学部の就職先 (代表的な10社) ・ 鹿島建設株式会社 ・ 清水建設株式会社 ・ 大成建設株式会社 ・ 株式会社伊藤建築設計事務所 ・ 株式会社積水ハウス ・ 株式会社積オカムラ ・ 株式会社中部電力パワーグリッド ・ トヨタ自動車株式会社 ・ 東海旅客鉄道株式会社 ・ 名古屋市の建設設計事務所 | <ul style="list-style-type: none"> 最近の大学院の就職先 (代表的な10社) ・ 株式会社大林組 ・ 株式会社竹中工務店 ・ 株式会社日建設計 ・ 株式会社LIXIL ・ 株式会社太陽工業 ・ 株式会社力村工務社 ・ 公益財団法人文化財保存技術協会 ・ 愛知県 ・ 外務省 ・ 株式会社石上純也建築設計事務所 |
|---|--|

環境都市分野

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 最近の学部の就職先 (代表的な10社) ・ 名古屋市の建設設計事務所 ・ 愛知県 ・ 大成建設株式会社 ・ 株式会社大林組 ・ 株式会社前田建設工業 ・ 株式会社竹中工務店 ・ 東邦ガス株式会社 ・ 株式会社中部電力パワーグリッド ・ ジェイアール東海コンサルタンツ株式会社 ・ ニュージェック株式会社 | <ul style="list-style-type: none"> 最近の大学院の就職先 (代表的な10社) ・ 国土交通省 ・ 愛知県 ・ 清水建設株式会社 ・ 鹿島建設株式会社 ・ 中日本高速道路株式会社 ・ 株式会社中部電力 ・ 東邦ガス株式会社 ・ 株式会社建設技術研究所 ・ 株式会社オリエタルコンサルタンツ ・ 日本工営都市空間株式会社 |
|---|--|

経営システム分野

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 最近の学部の就職先 (代表的な10社) ・ 愛知県 ・ アビームシステム株式会社 ・ 株式会社NTTデータ東海 ・ 住友電気工業株式会社 ・ 株式会社デンソー ・ 東邦ガス株式会社 ・ トヨタ自動車株式会社 ・ 株式会社豊田自動機械 ITソリューションズ ・ 三菱電機株式会社 ・ ヤマザキマザック株式会社 | <ul style="list-style-type: none"> 最近の大学院の就職先 (代表的な10社) ・ 株式会社NTTドコモ ・ 株式会社中部電力 ・ トヨタ自動車株式会社 ・ 日本アイ・ビー・エム株式会社 ・ 日本ガイシ株式会社 ・ 日本製鉄株式会社 ・ 株式会社日本マイクロソフト ・ パナソニック株式会社 ・ 株式会社日立製作所 ・ 本田技研工業株式会社 |
|---|---|

● 社会で活躍するOBOG

杉浦 盛基さん 1991年卒業
 (株)日建設計 執行役員 エンジニアリング部門 構造設計グループ代表

酒井 雄一さん 1989年卒業
 名古屋市上下水道局長

後藤 賢一さん 1984年卒業
 スズキファイナンス株式会社 代表取締役 社長

● OBOG からのメッセージ



永田 政司さん

2007年度 卒業 工学部 社会開発工学科
 2009年度 修了 工学研究科 社会工学専攻
 (大学院博士前期課程)
 中日本高速道路株式会社 (NEXCO 中日本)
 東京工事事務所 シールドトンネル担当工事長

毎日何気なく使っている道や橋。そこには、人々の暮らしを支えたいと願う誰かの仕事が必要隠れています。社会基盤整備の世界は、自分の仕事が形になり、数十年先まで誰かの役に立ち続ける、とても誠実な分野です。大学での学びは、その責任を果たすための確かな土台になります。いつか一緒に、この街の当たり前を支える仲間として働ける日を楽しみにしています。一歩ずつ、頑張ってください。



名古屋工業大学の
「創造工学教育課程」は、
幅広い視野を持つ工学センスと
実践力を磨く6年間の課程です

工学部・工学専攻

創造工学 教育課程

Creative Engineering Program

創造工学
教育課程
WEB サイト



名古屋工業大学は、工学のセンスと総合力を6年間で学ぶ創造工学教育課程を2016年に開設しました。創造工学教育課程に入学した学生は、他の5学科と同様に専門分野を1つ選択するのに加え、自分自身の目標に向かって必要な科目を他の分野から選択することによってより工学のセンスを磨きます。

産業技術のイノベーションには、技術を原理から追求し進化させること、技術の価値・真価を見つめ社会に結びつけること、この2つが必要です。創造工学教育課程は、後者の「技術を価値に結びつける」能力に重点を置いた新しい課程です。この課程で学ぶことにより、未来社会を技術によって変革することのできる技術者・研究者へと成長していきます。

●教員からのメッセージ

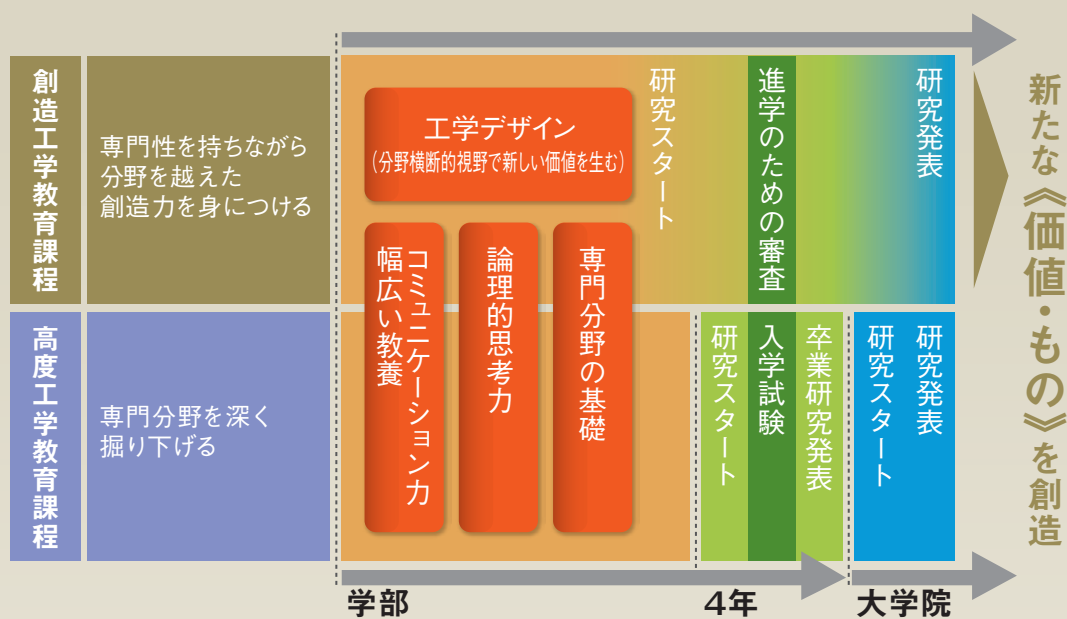
打矢 隆弘 教授

プロフィール / 1999年東北大学工学部卒業。分散人工知能技術を中核として、災害時のロボットベース避難誘導・救助システムの開発に取り組む。

創造工学教育課程では、「材料・エネルギー」と「情報・社会」の2コースで構成されており、入学後に選択する「主軸分野」を基軸とした6年一貫の研究・教育を展開しています。在学中は、学生さんのキャリアプランに従って、分野横断的な知識の集積と研究への展開をメンター

および指導教員が全力でサポートし、「研究インターンシップ」等の実践も応援します。ものづくりのプロフェッショナルとしての専門性に加え、循環型社会の構築やウェルビーイング、ダイバーシティ社会の実現に貢献できる、多角的視野を備えた技術者・研究者を育成しています。





新たな《価値・もの》を創造

学部4年+大学院2年のシームレスな学び
 (工学部創造工学教育課程の4年間を修了の後、大学院では博士前期課程工学専攻創造工学プログラムの2年間の学修へ接続します。)

創造工学教育課程の特色

創造工学教育課程は、名古屋工業大学が約120年にわたる工学教育の伝統の中で培ってきた教育実践をベースとし、その上にもものづくりのための工夫に富んだ教育システムを提供します。これによって確かな工学センスと実践力を獲得することができます。



Cプランと6年

Cプランでキャリア目標を定め、6年間のカリキュラムを設計します。学期毎の評価と4年間の学習の認定によって大学院へ進級します。



メンター指導

入学と同時にメンター教員を割り当て、学習目標、科目選択、留学、進路等のアドバイスを受けることができます。



工学センス

主軸を学んだ上でクリティカルシンキングや問題解決力等の工学デザイン力と工学全般の方法を学び、工学センスを身につけます。



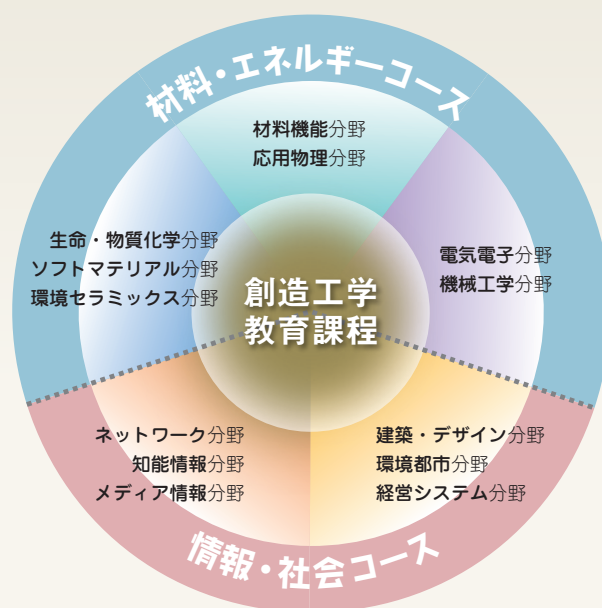
実践力

1年後期からの研究室ローテーション、技術士が指導するPBL演習等で基礎を学んだ上で、学部と大学院を通じた研究によって実践力を磨きます。



グローバルエンジニア

海外で3ヵ月学ぶ研究インターンシップや英語等のコミュニケーション力を鍛えるメニューで、グローバルに活躍するエンジニアへ後押しします。



分野の枠を越えて工学のセンスを身につける

創造工学教育課程での魅力的な学びを紹介

主軸専門科目

<主軸専門科目>は確かな工学センスを身につける土台を築くため、1つの専門分野をしっかりと学ぶ科目です。「材料・エネルギーコース」と「情報・社会コース」の2つがあり、入試の段階でどちらかを志願します。将来主軸となる分野は、このコースに対応して選択します。

| 入学時に選択するコース | 入学後に主軸として選択する分野 |
|-------------|---|
| 材料・エネルギーコース | 生命・物質化学、ソフトマテリアル、環境セラミックス、材料機能、応用物理、電気電子、機械工学 |
| 情報・社会コース | ネットワーク、知能情報、メディア情報、建築・デザイン、環境都市、経営システム |

創造工学設計科目

<創造工学設計科目>は学生自身がメンター教員と相談しながら選択し、専門の幅を広げる科目です。自分のCプラン実現のためには、主軸となる分野以外に何が必要かを考えて選択する、夢の実現のための科目です。



創造工学概論の授業でのCプラン作成

研究室ローテーション

<研究室ローテーション>は1年生後期から3年生前期までの間に、合計8つの研究室で研究の基礎に取り組む科目です。工学の様々な分野では、それぞれ用いる方法や考え方が違います。通常の工学部ではその1つのみを身につけますが、創造工学教育課程では「研究室ローテーション」で幅広い分野の研究法を学ぶことができます。

工学デザイン科目

<工学デザイン科目>は工学の総合力と、新たな価値創造の実力を身につけるための科目です。創造工学概論、クリティカルシンキング、創造方法基礎、実践問題解決、価値創造論、デザイン理論、イノベーション論、PBL演習など、工学を実践に結びつけるための科目です。グループワークや演習などを通じ、コミュニケーション力、デザイン力、工学の応用力などを磨きます。



グループワークの様子



Cプランポスター発表会

研究インターンシップ

<研究インターンシップ>では、国内外の研究機関で原則3ヶ月以上、研究や開発の活動に参加し、実践的な挑戦の中で研究力を磨きます。派遣前には指導教員とともに目標を設定し、派遣中も定期的に連絡をとりながら研究を進めることで、安心して活動に取り組むことができます。

工学デザインワークショップ

<工学デザインワークショップ>は「技術を価値に結びつける」能力をさらに強化するための科目です。創造工学教育課程で学ぶ異なる専門分野の学生が各自の研究を持ち寄り、様々な視点でディスカッションを展開します。技術を評価する確かな目とコミュニケーション力を身につけます。

興味や関心に応じて広がるフィールド

〈学習目標・学習分野の組み合わせ例〉

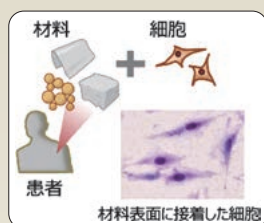
環境セラミックス（材料・エネルギーコース）

再生医療で人々の命・暮らしを守る

応用物理 + 生命・物質化学 + ソフトマテリアル

組織再生のための生体材料を生み出す

筋肉や臓器などの組織・器官を人工的に作り出す、再生医療技術の開発に期待が高まっています。細胞が付着し、組織再生の足場となる生体材料には、適した耐久性と人体との親和性が求められます。まずは、足場材料の基礎を環境セラミックス分野で、シミュレーションによる材料設計・評価技術を応用物理分野で学ぶと同時に、生命・物質化学やソフトマテリアル分野についても理解を深めます。



環境都市（情報・社会コース）

住みやすいまちづくりに貢献する

材料機能 + 建築・デザイン + 電気電子 + ネットワーク

スマートシティ・コンパクトシティの開発計画

持続可能な都市、スマートシティの開発が世界的に注目されています。まずは環境都市分野で基礎となる電力・交通網などインフラの設計を、建築・デザイン分野で生活空間の創出を学びます。電気電子分野、ネットワーク分野の技術を利用してそれぞれを最適に制御・連携し、材料機能分野では未来の発電・蓄電システム開発にも理解を深め、都市機能を集積させた地球にやさしいまちづくりを実現します。



●学部生からのメッセージ

船橋 綾伽さん

創造工学教育課程 4年（材料・エネルギーコース）

創造工学教育課程では、グループワークや研究室ローテーションを通して、他分野を学ぶ学生や先生方と関わる機会が多くありますので、分野の枠を越えた議論の中で、自分の考え方や視野を大きく広げることができます。また、PBL 演習や研究インターンシップなど、海外で学び、実践的に挑戦できるプログラムが充実していることも魅力です。

●大学院生からのメッセージ

栗田 隼輔さん

工学専攻 創造工学プログラム（博士前期課程1年）

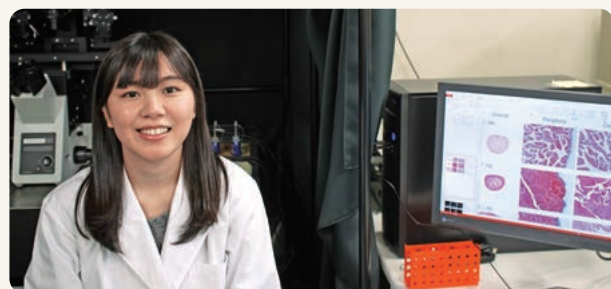
創造工学教育課程には、研究室ローテーションという授業があります。その名のとおり、さまざまな分野の研究室を回ることで専門分野以外の知識や研究に向けた考え方を会得することができます。また、多くのグループワークをこなすことで論理的な思考力やグループでのアイデア出しの能力を得ることができるのも魅力です。



●主な就職先

■最近の就職先（代表的な20社）

(株)デンソー、トヨタ自動車(株)、ブラザー工業(株)、中部電力(株)、中部電力パワーグリッド(株)、三菱電機(株)、(株)オリエンタルランド、(株)NTT データ、(株)アイシン、(株)村田製作所、(株)豊田自動織機、(株)クボタ、(株)東芝、スカイマーク(株)、日本特殊陶業(株)、日本アイ・ピー・エム(株)、(株)日立製作所、ダイキン工業(株)、本田技研工業(株)、国土交通省



●OBOG からのメッセージ

伊藤 愛さん

2022年修了 材料・エネルギーコース・機械工学分野
2025年修了 工学専攻（大学院博士後期課程）
名古屋工業大学 電気・機械工学類 機械工学分野 助教

創造工学教育課程の魅力は広い視野で工学の知識・技術を学べるところです。研究生活を送る中で、その経験が活かしていることを日々実感しています。是非皆さんも名工大に入学し、夢をかなえる一歩を踏み出しましょう。皆さんと一緒に研究できる日を楽しみにしています。

徹底して基幹技術を教育し、
製造・施工の現場で
即戦力となる
創製人材を育成する、
5年間の夜間主課程です



工学部

基幹工学 教育課程 (夜間主)

Fundamental Engineering Program

電気・機械工学
コース
WEB サイト



環境都市工学
コース
WEB サイト



2022年4月にスタートしました。

名古屋工業大学は、中京地域産業界の技術ニーズや工科系高校との高大接続を勘案しながら、働きながら産業界で通用する実践的なカリキュラム「夜間に学ぶ」基幹工学教育課程を、2022年に開設しました。「夜間主」の特徴を活かして、昼間部の講義も履修することで、基幹工学の履修コースからさらに「アドバンスな学修」も実現可能です。

基幹工学教育課程では、工科系高校の卒業生や就業中の学生へ“多様な学びの場”を提供し、製造・施工部門と研究・開発部門の橋渡しができる「基幹技術の展開を具現化する創製人材の育成」を目指します。

「基幹技術」とは

中京地域のものづくり産業の特徴から、電気・機械・土木に関する工学的基盤技術と定義しており、徹底した工学基礎教育を前提とした電気・機械工学と環境都市工学の工学基幹知識とスキルを学修・実践します。

「創製人材」とは

研究・設計開発を含む複雑化・高度化する製造・施工現場で、即戦力として活躍可能な工学人材を意味します。輩出する創製人材は、製造・施工部門と研究・開発部門の橋渡しを、工学基幹知識とスキルによって実践できることが期待されています。

■入学とサポート

- ▶工業高校生（学校推薦型選抜）
 - ・高大接続の充実、昼間就業を前提
- ▶社会人・一般（総合型選抜）
 - ・リカレント教育の推進
- ▶入学前後の学習（数学・物理など）サポート、昼間就業に対する支援

■教育プログラムの特長

- ▶徹底した工学基礎教育
 - ・数学・物理を中心とした工学基礎をベースに、電気、機械、土木工学に関する専門基礎を徹底的に教育
 - ・数理情報・プログラミング教育を昼間学科と同等なレベルで実施
- ▶実践的な工学専門教育
 - ・就業現場に関する課題解決型学習（PBL）やインターンシップによる実践的専門教育の実施
 - ・メンターや指導教員による個別指導

■社会での活躍を目指して

- ▶昼間開講科目の履修による専門学修の深化
- ▶実践的な卒業研究ゼミナールの実施
- ▶大学卒業によるキャリアアップ
- ▶大学院への進学も視野に

基幹技術の展開による「即戦力を持つ創製人材」の育成

●教員からのメッセージ

小坂 卓 教授 [電気・機械工学コース]

名古屋市出身 移動体駆動向け小型軽量モータの開発研究。専門は電気機器工学。

皆さんと同じく、私も本学の前前身の夜間部（第二部電気情報工学科）を1994年3月に卒業しています。昼間は働きながら夜を主に（夜間主）、工学という学問の基幹技術を学修するこ

とがとても大変なことは、私自身はじめ教員は理解しているつもりです。我々とともに学習し、我が国の産業を支える技術者として一緒に成長しましょう。





コース紹介

本学の所在する中京地域では、輸送機器の製造を中心に、機械加工、材料科学、エレクトロニクス、航空宇宙、設備などに関する産業が、世界的な視点から見ても非常に発展しています。中でも、電気電子工学、機械工学、土木工学に関する学問・技術分野は、「産業の基幹」となっています。

基幹工学教育課程には、こうした中京地域の産業構造の実態を勘案して、「電気・機械工学コース」と「環境都市工学コース」の2コースを設定しています。理系全般の基礎からしっかりと学び、専門科目を段階を踏んで学習できますので、高校での専門科に拘ることなくコースを選んで進学し、新たな工学分野へ果敢に挑戦されることを期待しています。

電気・機械工学コース

世界をリードする我が国の電子・機械製品群の企画・開発・設計から製造を担う人材を、工学基礎と電気・機械工学専門基礎の学修により育成します。本コースには、「エレクトロニクス・メカトロニクス」と「機械の原理・設計・生産」に関する推奨履修モデルを設定し、それぞれに対応する工学専門教育を行います。

環境都市工学コース

持続可能な魅力ある街・都市・国土づくりに必要な設計・施工・管理を担う人材を、工学基礎と土木工学専門基礎の学修により育成します。本コースには、「安全・安心な都市・地域・国づくり」と「インフラメンテナンス」に関する推奨履修モデルを設定し、それぞれに対応する工学専門教育を行います。

基幹工学教育課程の教育目標である「基幹工学の実践教育実現」のために、インターンシップ、実践研究セミナー、卒業研究ゼミナール、技術開発に関する特別講義などの科目構成を、2コースで共通設定し、就業現場で工学的に解決が望まれる実践的技術課題の抽出と設定、解決手法の研究と実践、課題設定型の業務実施など、企業・行政と教員・学生が連携した実践的教育・研究として、学習・進路指導も併せて昼間部と同一の教員が指導・実施します。

● 学部生からのメッセージ

山崎 朱夏さん
山本 彩加さん

基幹工学教育課程5年（環境都市工学コース）

昼はコンサルタント会社で先輩の指導を受けながらCADソフトを使って設計や、数量計算、資料作成などの仕事をし、夕方からは大学で勉強しています。働きながら学ぶのは、決して楽ではありませんが、基礎からしっかりと学んで成長を感じる充実した日々です。1年生では2つのコースで同じ授業を受けるので分野を越えた交流ができ、授業も難しいところもありますがお互いに助け合っています。



工学専攻

生命・物質化学プログラム

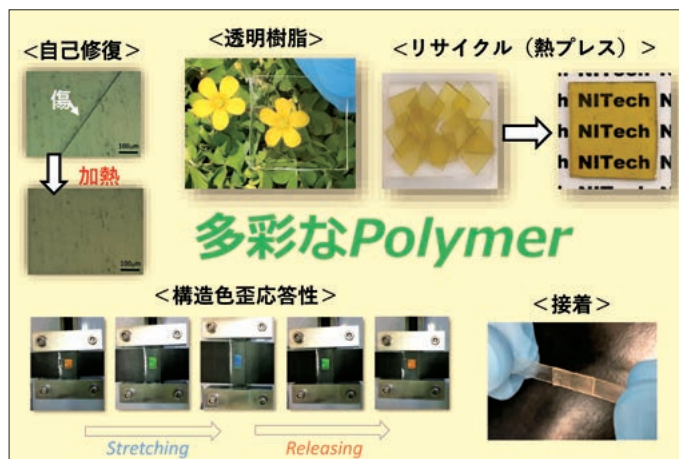
生命・物質化学プログラムでは、分析化学、物理化学、無機化学、有機化学、高分子化学、生化学および化学工学の化学7分野に加え、生命機能を制御・再生するシステム創生について学びます。分子論的立場から、優れた機能を有する物質をデザイン・合成し、その機能を解析・評価するための基礎的知識・技術を習得し、私たちの幸福と持続可能な社会を目指した科学技術の発展と「ものづくり」に貢献できる人材を育成します。



赤外分光装置の前で議論する様子

ソフトマテリアルプログラム

ソフトマテリアルプログラムでは、高分子や超分子の合成・物性の基礎及び応用研究、生体の持つ高い機能をお手本にした生体模倣材料や生体の様々な機能を支援する機能性材料など新たな有機材料の開発をめざす研究に取り組んでいます。現代社会の要請やより良い未来社会に向けて、私たちの生活を豊かで持続的なものにしてくれる新たな材料を実際に作り出す研究に取り組むことができるのが、ソフトマテリアルプログラムです。



様々な機能性高分子材料

環境セラミックスプログラム

環境セラミックスプログラムでは、人と地球に優しく、持続発展可能な社会の構築に貢献するセラミックス系材料の開発を目指した教育研究を行っています。無機固体化学をベースとしたセラミックス科学を基軸とし、材料の構造・機能・プロセスについて総合的に理解する能力と、環境に調和した循環型成長社会の実現に向けた幅広い工学的応用力を有し、国際的にも通用する人材を育成します。



原子分解能分析電子顕微鏡

材料機能プログラム

先進的で高機能な材料を開発するためには、材料の物理的な性質を深く理解して、これを応用する実践力が欠かせません。材料機能プログラムでは、材料に対して量子の領域からマクロな領域にわたる幅広い構造解析を行い、解析結果を活用して材料そのものの性質の高機能化を目指します。特に、太陽電池、燃料電池、熱電変換素子などに利用されるクリーンエネルギー材料、電子のスピンを制御するスピントロニクス材料、自動車・航空機で使用する高強度構造材料など、未来の地球に優しい先端機能材料を開発しています。材料機能プログラムでは、材料工学の観点から物理学を体系的に理解し、先端機能材料を開発する材料工学のスペシャリストとして社会で活躍できる人材を育成します。



先端機能材料の構造解析試験

応用物理プログラム

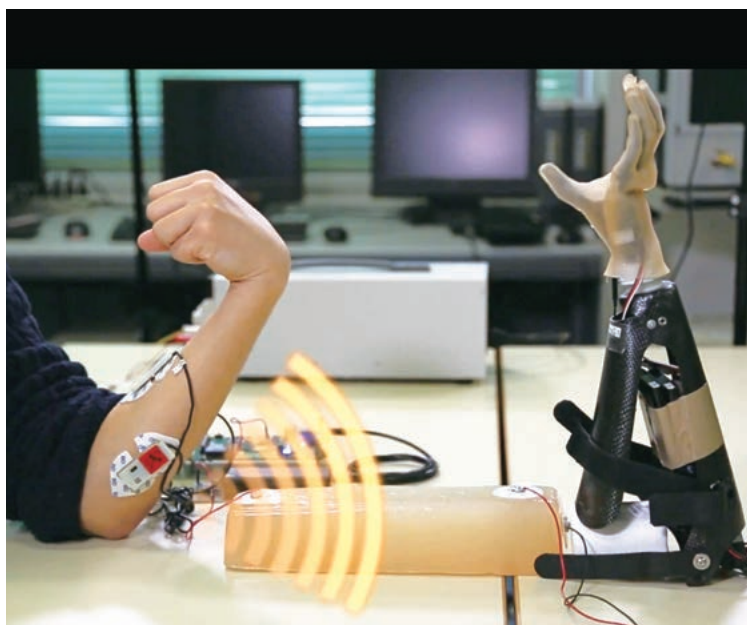
エネルギー・環境問題の解決には、革新的な材料を創り、新しいデバイスやシステムを構成することが必要です。応用物理プログラムでは、幅広い物理の原理に基づいて、材料内部と環境において原子や分子が関わるミクロからマクロまでの諸現象を解析し、材料を高機能化するとともに、その応用技術を創出します。特に、スーパーコンピュータを活用するシミュレーション解析技術、ナノスケールでの計測・分析技術、ナノ加工・素子作製技術に焦点をあて、最先端の科学技術を作り出します。これを実現するため、統一的に学んだ物理学を基礎としながらも既存の枠組みにとらわれず、広範な分野を横断した新技術の開拓に貢献できる創造力あふれる人材を育成します。



材料内部の物理現象のシミュレーション

電気電子プログラム

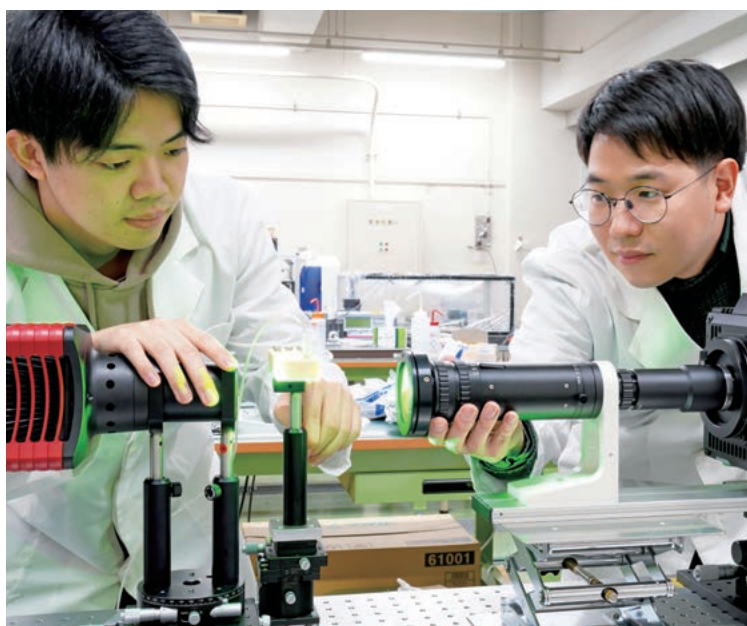
電気電子プログラムは、「エレクトロニクス」、「システム制御」、「通信」の3つの学問・技術領域で構成され、『高度情報化社会』、『高効率・省エネルギーインフラ』、『安心・安全社会』を実現する技術イノベーションを目指した教育・研究を行っています。省エネルギーを実現するパワーエレクトロニクス・メカトロニクス技術や安心・安全を支える情報通信技術は、社会システム基盤として必要不可欠であり、エネルギーデバイスやセンサーデバイスはそれらを実装するための重要な要素技術です。日本がこれらの技術分野で世界をリードし続けるために、3つの領域を融合して統合的に扱い、イノベーションの創出に貢献できる先導的な技術者・研究者を育成します。



筋電信号を用いたロボット義手のワイヤレス制御

機械工学プログラム

機械工学プログラムでは、学術・産業の発展への貢献を目指し、ものづくりを極めるための高度な教育と研究を行っています。機械には形と寸法と重さがあるため、機械技術者には、その構造と運動を把握するための工業力学、材料力学の知識が欠かせません。未来のエネルギー変換機器の開発には、熱力学、流体力学の理解も必要です。機械の運動を制御する電子機械、素材や加工技術を含めた生産工学も重要で、日本のものづくりの強みを支えています。さらに、機械工学を基本学理とした生体の機構解明も進められています。これら広範な学問の基礎知識を踏まえつつも、より専門性の高い先進的な研究に取り組むことで、革新的技術の創出によりイノベーションをリードできる人材を育成します。



流れの構造を可視化する次世代計測技術

ネットワークプログラム

インターネットに代表される情報通信技術は、我々の日常生活における生命・財産の維持に必要なインフラストラクチャとして認知されています。その機能の安全かつ快適な利用は、多くの高度な基盤技術の支えの上に成り立つものです。ネットワークプログラムでは、情報の発生・伝達・制御システムと計算機システムとの有機的結合を促進し高度電子情報通信システム構築に対応できる先導的技術者、研究者の育成を目指しています。



計算機システム

知能情報プログラム

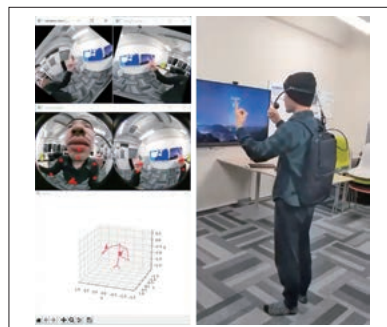
知能情報プログラムでは、知能の原理を究明し、知能処理を実現するモデル、アルゴリズム、システムに関する技術を深め、知能の仕組みをコンピュータのハードやソフトとして実現する研究開発に従事できる柔軟で視野の広い人材の養成を目指します。知能科学の活動は科学と工学に結び付き本質的に学際的です。本プログラムでは、人類の夢に挑戦するために、知能の働きを説明する科学および知能を実現する工学を学びます。



知能情報学の研究対象

メディア情報プログラム

未来型の付加価値の実現に向けて、ひとの知覚や認知の仕組み、更には感性や感覚を活かした、ひとに優しい先導的なメディア情報システムを創造し、研究開発できる人材の育成を目指します。画像・映像・音声・音楽・文章等を処理するための、画像処理、コンピュータビジョン、音声認識・合成、パターン認識、感性情報処理、生体情報処理、マルチメディア情報処理、バーチャル・リアリティ、複合現実感などのメディア情報処理技術を修得します。



自己視点手話認識技術

情報数理プログラム

情報数理プログラムは、数理的な観点と手法を身につけた「数理技術者」の育成を目標とし、純粋数学の追求に加えて、工学の諸分野に現れる数理を扱います。離散的な数理構造を扱う代数系、図形や形の仕組みを理論的に捉えて分析、分類、制御、応用を考える幾何系、現象を記述する偏微分方程式などを数値計算し視覚化する解析系の3グループが相互に交流を図りながら、数理に関する教育と研究を行います。



セミナー風景

工学専攻

建築・デザインプログラム

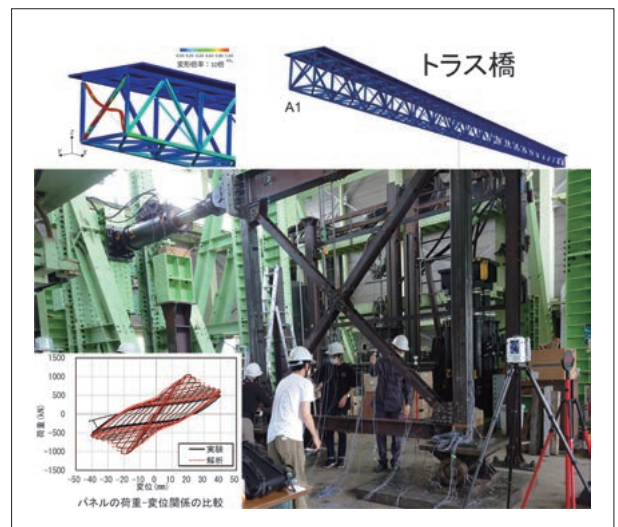
建築・デザインプログラムでは「人」を中心として、安全で快適な空間を創造するための教育を実践しています。具体的には、建築の設計・計画・環境・材料・構造・歴史意匠、および生活に関わるデザインを学んでいきます。専門知識を座学で学ぶことのみならず、実務で活躍する技術者からも直接学びが得られる教育プログラムを準備しています。また、研究活動を通して、論理的に物事を考えられ、解決できる技術者の育成を行っています。



歴史的建造物修理に伴う実測調査

環境都市プログラム

魅力ある都市社会、持続可能な都市、強靱な国土、まちづくりに資する高度専門技術者を育成するため、都市・交通計画、地盤解析、構造耐震、構築材料、河川海岸防災、生態保全、工学倫理、地球・地域・都市の観点から、物流・交通、資源、エネルギー、防災、環境保全、物質循環等を担う社会基盤を構築するための専門的知識・技術を学びます。本プログラムでは、自然災害からの防御と自然環境の享受とを両立させた人間社会の構築という困難な課題に対して、幅広い視点から貢献することのできる人材の育成を目指しています。



大型繰り返し载荷装置によるトラス橋ブレース材の破壊実験

経営システムプログラム

情報通信技術（ICT：Information and Communication Technology）やIoT（Internet of Things）技術により取得された様々なデータに基づき、幅広い産業分野でイノベーションを創出し、社会の多様なシステムを的確にマネジメントする技術者を育成します。学際性の高い複合領域として、工学、マネジメント技術、数理手法に加え、社会科学の知（経営学、心理学など）も活かしたデータサイエンスにより価値創成をおこなうことに力点を置いて、専門的知識・技術を学びます。



視覚情報に関する認知実験

未来通信プログラム

将来の自動運転、モビリティ、ロボット、スマート工場、遠隔医療などでは、超大量のセンサービッグデータと人工知能・計算資源を結ぶ、従来をはるかに超える「高速・高品質・高信頼性」を兼備する通信システムが求められています。本プログラムでは、この要求にタイムリーに現実解を提供できる人材として、電気電子工学、情報工学の応用による高い研究開発能力と、その成果を社会に適切に普及させていくために必須となる広い視野およびコミュニケーション能力を兼ね備えた人材の育成を目指します。



通信システム信頼性評価の様子

カーボンニュートラルプログラム

カーボンニュートラルを実現するにはクリーンエネルギーをつくり出す技術だけでなく、うまく使いこなす技術も必要になります。エネルギー創造・貯蔵・利用に関する幅広い知識を身につけ、地球規模の難しい課題に取り組むことができる人材を育てることがこのプログラムの使命です。そのため本プログラムでは学科の枠組みにとらわれない異分野の教員が集まり、さまざまな視点から講義・研究指導を行います。



持続可能社会を
世界に届ける学生

光触媒開発を
行っている学生

医学工学プログラム

現在、医療の高度化に伴い、最先端の工学技術が不可欠な時代となっており、医学と工学の連携が加速しています。医学工学プログラムでは実学を重視し、工学技術に加え、それらの医学応用への課題を理解し、医療・福祉、リハビリテーション、ヘルスケアなどの諸分野における課題を解決できる人材を育成します。幅広い工学と医学における各分野を横断し、高度な医療技術を支えるための異分野融合を推進し、未来志向の医学工学を目指します。



画像診断支援 AI の研究

社会人イノベーションプログラム

本プログラムでは、社会人が解決したい組織課題や社会課題を研究テーマとします。世代や専門の異なるメンバーとの議論を通して解くべき課題を明らかにし、教員と共に解決策を探ります。夜間・土日の授業やオンライン授業を履修することで、仕事を続けながら最短 1 年での修士号取得が可能です。さらに、厚生労働省の教育訓練給付金制度に認定されており、条件を満たした場合、入学金と授業料の実質負担は約半分となります。



分野横断のグループワーク

大学院工学研究科 (博士後期課程)

工学専攻

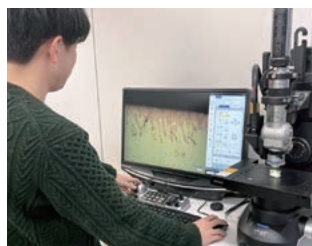
生命・応用化学領域

分子レベルでの性質解明と生命機能解明をするための知識、材料特性の設計、エネルギー変換、情報交換・伝達を学び、工学材料の開発、創薬や生体材料、環境調和性の高い様々な機能性材料の開発のための高度な知識・技術を習得した技術者・研究者を育成します。



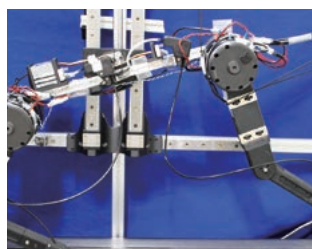
物理工学領域

物理工学を機軸とし、凝縮相・極限相中の重要な素過程の原子・分子レベルからの解明やナノ組織や電子構造の制御を実践する最先端技術の習得から、科学技術の進歩と国際社会の変容に適応できる人材の育成を目指します。



電気・機械工学領域

電気電子工学や機械工学を学術基盤に様々な工学技術を巧みに組み合わせた機能の探求と新しい学術分野の創出、またこれらに基づく生産、福祉・医療、交通、人間工学などへの応用に関する領域です。専門性を深め、より広い視野で最新の研究に取り組み、高度で総合的に技術や研究をリードする人材を育てます。



情報工学領域

通信、情報処理、知性、IT、メディアの数理的原理とそのため機器、ソフトウェアの開発、これらを利用したサービス、人と機会の相互環境及びシステムの開発に関する領域です。これからの社会に必要な最先端技術を学び、人にやさしい高度情報化社会を自ら創成する人材を育成します。



社会工学領域

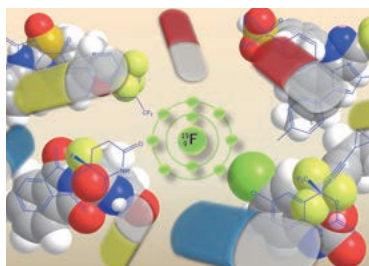
人々の活動空間としての都市や住居、組織やコミュニティ、自然環境についての生産性、美的価値、リスク、多様性等を考慮したマネジメント、設計、保全等に関する領域です。持続可能な社会を構築するための高いレベルの知識と能力を備えた人材を育成します。



5つの教育研究領域の融合

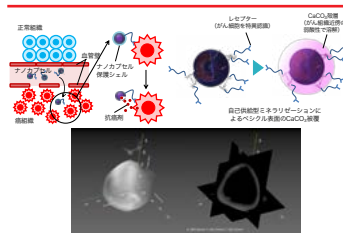
共同ナノメディシン科学専攻

「ナノメディシン」研究は医・薬・工の学際領域からなり、非常に幅広い研究分野を形成しています。名古屋市立大学薬学研究科は創薬や薬物・送達・動態学を中心に、名古屋工業大学工学研究科ではナノテクノロジーやナノバイオテクノロジーをはじめとする広範な工学分野を発展させており、本専攻は両者の強みを活かし、最先端医療・最新創薬と高度なナノバイオ工学に関する研究を行うとともに、薬工両面に精通した双頭俯瞰型の技術者・研究者の育成を行います。



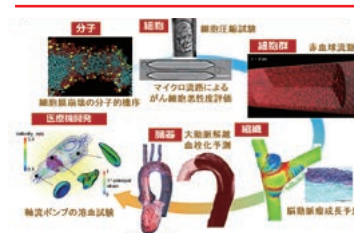
機能医薬創成学部門

環境認識及びターゲティング能を有する DDS 担体 (がん化学療法用の DDS 担体)



CaCO₃担体ベシクルの3次元電子顕微鏡画像 (左) とその断面図像 (右: 白い部分がCaCO₃担体)
薬物送達・動態科学部門

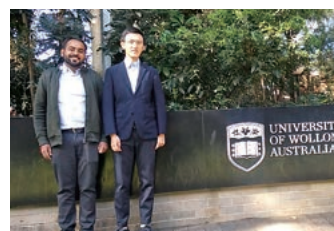
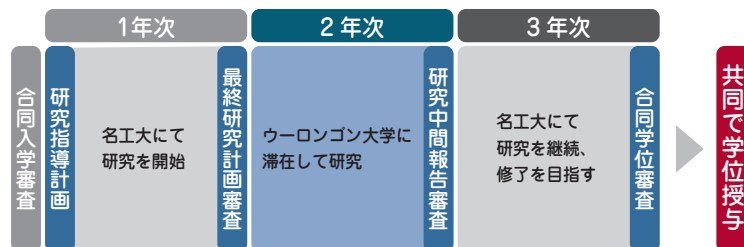
総合的生命理解と医療応用



医薬支援ナノ工学部門

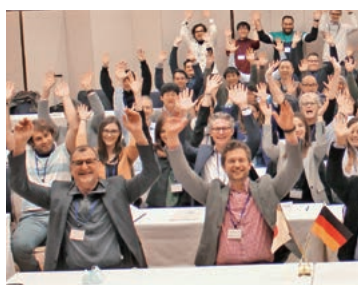
国際連携情報学専攻

名古屋工業大学とウーロンゴン大学（オーストラリア）のジョイント・ディグリープログラムです。両大学が共同で単一の博士の学位を授与します。在学期間中の1年間はウーロンゴン大学に滞在し研究内容と国際的な俯瞰力を深めます。超スマート社会の実現、AI による第4次産業革命への貢献を見据え、情報学分野において世界をリードする研究分野を開拓し、IT 関連企業を始めとするグローバル企業の新規事業を先導する実践的リーダー・研究者・技術者を養成します。



国際連携エネルギー変換システム専攻

名古屋工業大学とエアランゲンニュルンベルク大学（ドイツ）とのジョイント・ディグリープログラムです。両大学が共同で単一の博士の学位を授与します。在学期間中の1年間はエアランゲンニュルンベルク大学で研究指導を受けます。両大学の産業界との強い関係性を活かし、カーボンニュートラル社会の実現に向けて、エネルギー変換システム分野において新たな価値を創造し、協奏的に社会を変革できる人材を育成します。



キャンパスマップ

御器所地区

NITech Hall (ナITEックホール)

NITech Hall (ナITEックホール) には、1階に多目的ホール (最大382名収容)、2階にラーニング・commons「EPSON STUDIO」が設置され、学生・教職員をはじめとするさまざまな関係者が多目的に使用しています。



ラーニング・commons「EPSON STUDIO」は、アクティブラーニング型授業の講義室や学生の学習スペースとして活用されており、「自ら進んで学んでいく力」を養う場となっています。年間の利用者数も多く、学びとコミュニケーションが盛んに行われています。



EPSON STUDIO (NITech Hall)

校友会館 (旧 三協会館)



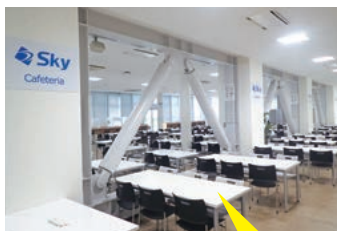
1932年に建てられた当時としては珍しい鉄筋コンクリート造りの建物です。太平洋戦争の空襲の際も焼け残り、2006年の改修・改名を経て現在に至っています。

現在は、100年以上の名工大の歴史を知る展示室が2階にあります。1階には、一般の方も利用できるカフェがあります。

大学会館



1階大食堂「Sky Cafeteria」、2階カフェテリア「5617Café」、1階喫茶室「Refine-Space」、コンビニ、購買、理髪店のほか、学生が利用できる「就職資料室」、「女子談話室」、「集会室」、課外活動施設 (5室) 等の機能を備え、目的に合った使用ができるようになっています。



★★★ 食堂メニュー紹介



ジューシー
鶏カツ
オーロラソース

名古屋きしめん

チキン竜田丼

旨みあふれる鶏カツと、やさしいコクのオーロラソース。食堂の人気メニューの一つです。

東海地区限定メニューでかつおだしとかけ揚げの組み合わせが絶品。2階カフェテリアで提供。

生協食堂の不動の人気定番メニュー！チキン竜田と甘いイタレが食欲をそそる1品。



学生センター (19号館)





日東工業ラウンジ (19号館)



CKD Lounge (52号館)



icons

- 食堂
- カフェ
- ショップ
- 自習室
- コピー機
- 教育用端末 (PC)
- フリースペース

※夏休み・春休み等
講義のない期間は、
営業時間・受付時間が
変わることがあります。

保健センター



保健センターは、こころとからだに関する支援をしています。定期健康診断のほか、医師の診察や臨床心理士のカウンセリング、保健師・看護師による健康相談や応急処置、病院の紹介等を行っています。

健康についての悩みや疑問について、気軽にご相談ください。

情報基盤センター (20号館)



情報基盤センターでは、教育用PC、学生用ポータルサイト、無線LAN、プリンタなど多くのサービスで充実した学生生活をITの面からサポートしています。使い方などで困った場合はITサポート窓口まで気軽にお越しください。

一本松古墳



5世紀後半の前方後円墳で、現在は直径36m、高さ8mの円墳状です。円筒埴輪が出土し、名古屋市博物館に収蔵されているほか本学図書館にて展示しています。

図書館



図書館は、理工学系の図書・雑誌・電子資料を中心に収集・提供し、学生・教職員の学習研究活動をサポートしています。様々なタイプの閲覧席、教育用PCがあるので、授業の予習・復習に活用できます。資料の探し方などわからないことは、気軽に図書館スタッフに相談してください。

NITech マート



NITech マートは、1階がコンビニ「共立マテリアル campus shop」、2階が食事やコミュニケーションの場として利用できる、ラウンジ「Aisan LOUNGE」となっています。

生協コンビニ人気商品の紹介



焼き鶏の香ばしさとタレの甘さがマッチした、名工大で大好評な内製です。



揚げドーナツとシナモンシュガーのボリューム感。お手頃価格なコスバの良さから、人気投票1位に選ばれました。



いつでもどこでもどんな時でも美味しく食べやすく、忙しい大学生の味方商品。

学生センターには、学生に必要な情報が集まっています。

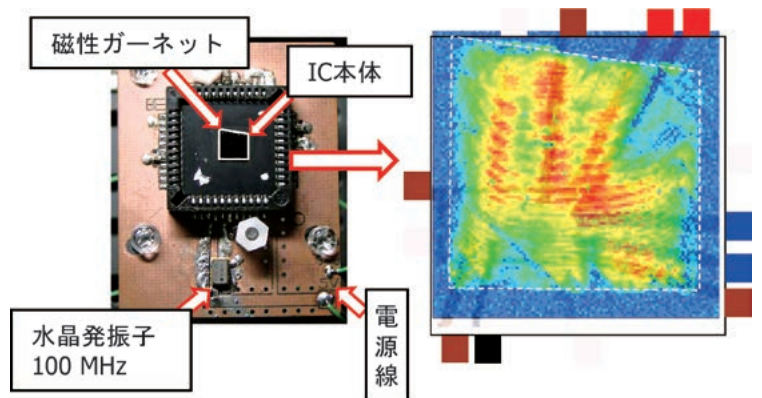
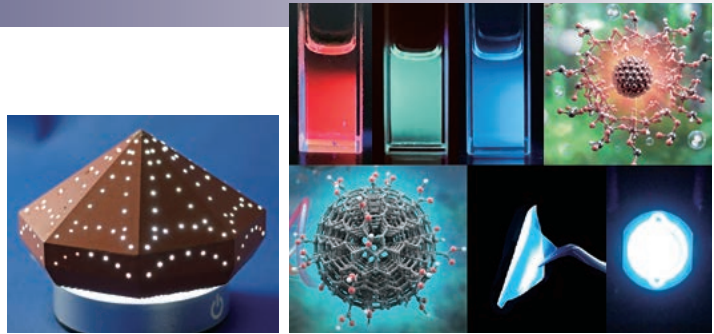
授業等で理解できなかったこと、疑問等を直接研究室で指導を受けることができる授業担当教員による「オフィスアワー」を実施しています。また、授業などで教員の都合がつかない場合は、「学習相談室」で相談もできます。さらに、「先輩のいる学習室」では、勉強のことももちろん、就職のこと、学生生活のことなど、先輩（ピアサポーター）が知っていることを教えてくれます。「学生なんでも相談室」では、なんでも相談できます。「こんな時はどうしたらいいんだろう?」と感じたら、ひとりで悩まずに訪ねてください。「留学生センター」では、学習や日常生活に必要な日本語教育を提供し、また留学生同士及び留学生と日本人の交流の場を作り、留学生が充実した留学生活を送れるようサポートしています。

キャンパスマップ / 学外施設

多治見地区

▲ 先進セラミックス研究センター

本研究センター本部は日本一の陶磁器産地岐阜県東濃地区の多治見市にあります。このセラミックス産業の中心で、地球規模で直面する環境・資源・エネルギー問題を解決し、持続型社会の構築を実現するための先進的なセラミックスの研究を行っています。教員、研究員、技術職員、共同研究員に加えて学部4年生、大学院生も所属し研究に参加しています。学生達の柔軟な発想が研究成果に結びつくこともあります。研究活動を通して、個々が問題を整理し主体的に研究することで、将来自らが新しい価値を創造し開拓して行ける研究者・技術者となるような教育体制になっています。



先進セラミックス研究センターの学部・大学院教育について

本研究センターの教員は、名古屋工業大学工学部生命・応用化学科及び大学院工学研究科工学専攻に参画し、学部生、博士前期（修士）及び博士後期課程の研究指導を行います。また、社会人大学院生の研究指導も行っています。



研究センター本部 旭ヶ丘地区

多治見駅前地区

※御器所地区にも研究拠点があります。



学外施設

千種グラウンド



名古屋市千種区北千種二丁目512番1



更衣棟

蒲郡ヨット艇庫



蒲郡市海陽町1丁目7番地



庄内川ボート艇庫



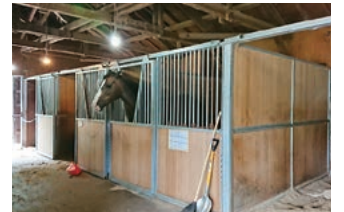
名古屋市中川区大蟻螂町西流



志段味馬場



名古屋市守山区志段味南原



学生寮

NITech Cosmo Village



室内の様子

ナイテック・コスモ・ヴィレッジは、外国人留学生と日本人学生が混住するシェアタイプの学生寮です。1ユニットに8名が居住し、リビング・キッチン、シャワー、トイレ、洗面所等をシェアしています。(男子18ユニット、女子8ユニット、全208室) また、本学の南側に隣接しており、通学にも大変便利です。

宿舎料(月額)：30,000円 (引落し手数料が別途必要となります。)

初期費用：15,000円 (入寮時のみ必要となります。退寮時の清掃費等に使用され、返金はされません。)

光熱水費等(月額)：8,000円



中庭風景



建物外観



入口

恒和寮

本学の学生寮(恒和寮)は、学生生活のための良好な環境を提供し、規律ある共同生活を通して教養を高め、大学生活の充実に資することを目的とした「自治寮」です。

食堂はなく、原則として外食ですが、共同炊事場である補食室で簡易な炊事は可能です。

場 所 / 名古屋市千種区北千種二丁目5番46号

定 員 / 男子116名

個 室 / 広さ約6畳、机・椅子・収納棚・エアコン備え付け

共用部分 / トイレ・風呂・洗面所・洗濯室・自炊設備・宅配ボックス

寄宿料(月額) / 7,000円

(光熱水費、共益費等が別途必要)

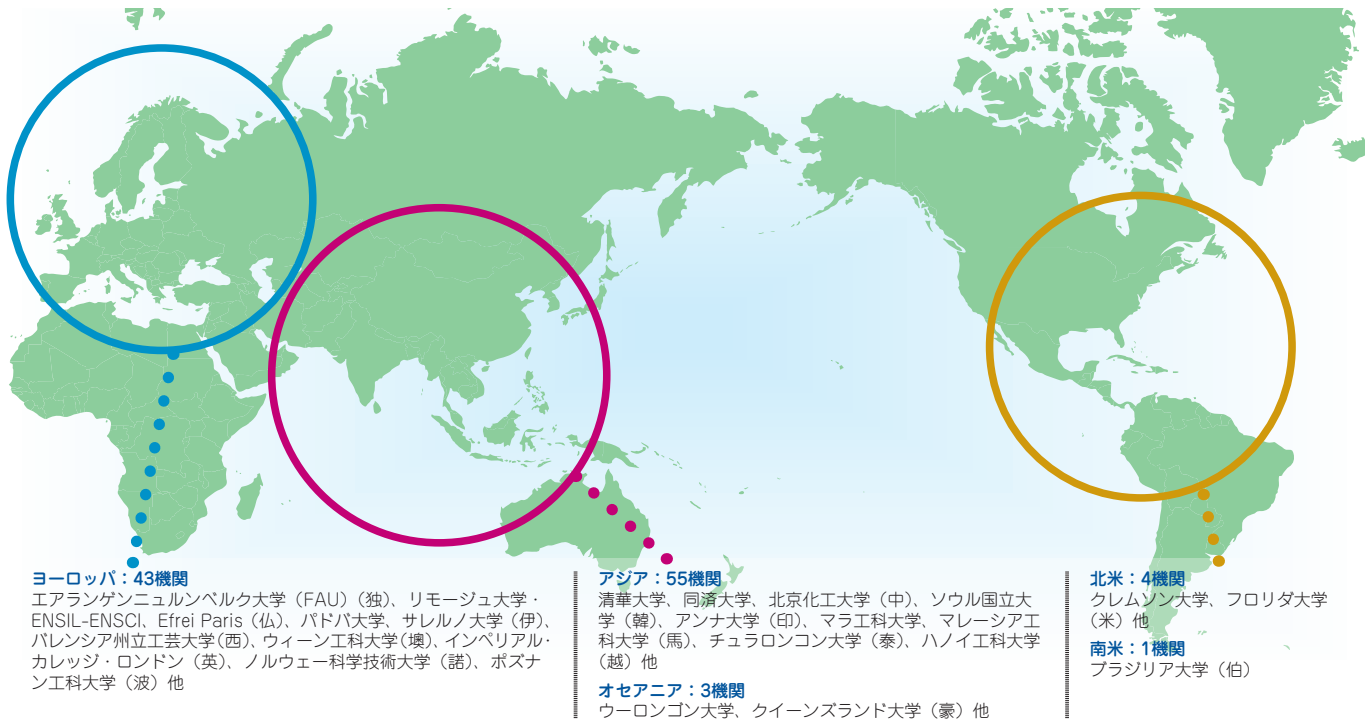


学術交流協定校

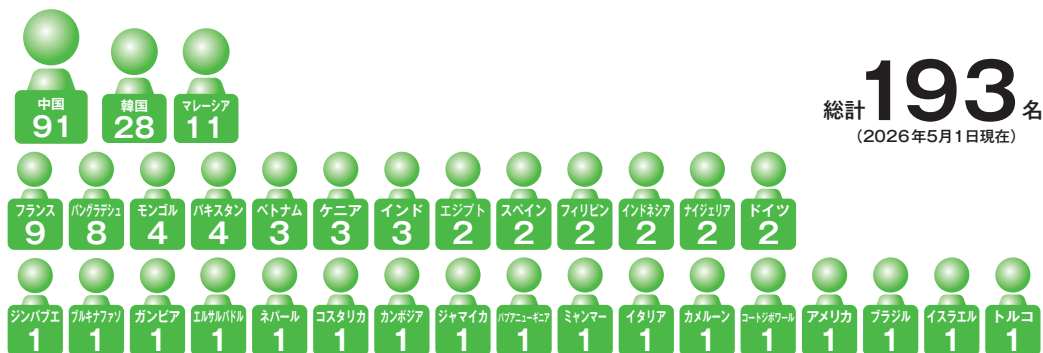
名古屋工業大学では、36の国・地域の大学等高等教育研究機関と106の学術交流協定を締結しています。その中の多くの協定校と、学生交流の促進を図るため、授業料などを不徴収としています。そのため、本学に在籍しながら、海外の大学へ留学することが可能です。

また、本学独自の留学プログラムを実施しています。

学術交流協定の詳細はホームページをご確認ください。 <https://www.nitech.ac.jp/int/kyoutei.html>



外国人留学生数一覧（国・地域別）



世界



名工大

大学院工学研究科 工学専攻 メディア情報プログラム **KANG SAN** さん

名古屋工業大学は、工学を共通言語として、多様な考えが交わり響き合う場所です。私はここで、語学力以上に「自分の考えを明確に伝え、周囲と共有する力」の必要性を強く感じ、その能力を養うために試行錯誤を重ねてきました。

天文部の部長として新歓や学祭、引継ぎ、そして他大学との連合活動を部員と共に歩んだ経験は、異なる背景を持つ人々と丁寧に対話し、心を一つにする尊さを学ぶ大きな糧となりました。医療画像処理の卒業研究においても、専門的な手法を相手の目線に合わせて明快に説明することに注力しました。名工大での日々は、多くの出会いと経験を通じて一人の人間として大きく成長できた、大切な歩みです。



卒業研究の中間発表



天文部観望会

名工大



世界

大学院工学研究科 工学専攻 電気電子プログラム **野上 成美** さん

私は、自分の価値観を広げたい、そして英語で世界とつながれるようになりたいという思いから、ハンガリーのブダペスト工科大学に3か月間留学しました。現地では研究室に所属し、教授とのミーティングを重ねながら自動車に関する研究に取り組みました。海外で専門分野の研究に挑戦できたことは、大きな自信につながりました。

また、学業以外の時間には、現地や多国籍の学生と積極的に交流しました。週末には現地では出会った友人と出かけ、文化や考え方の違いに触れる中で、これまでにない視点を得ることができました。

言葉や生活面で不安に感じることもありましたが、それ以上に多くの出会いや気づきを得ることができ、私にとってかけがえのない経験となりました。



現地の吹奏楽団参加時の様子



現地友人との休日の様子

課外活動情報

クラブ活動

体育系には35団体、文化系には26団体の課外活動団体があり、学生相互の研鑽の場となっています。課外活動の発表の場として、東海地区の8大学によって行われる国立大学体育大会が5~7月(約20競技種目)に開催されます。

その他クラブごとに試合や発表会があり、学生生活を十分楽しむとともに、充実したものにす場となっています。

柔道部

柔道部は全国国立工業大学柔剣道大会での優勝を目標に、日々練習に励んでいます。初心者から始めた部員も多く、ケガなく安心して練習できる環境があるということもあり、みんな卒業までに黒帯を取得しています。柔道を本気で続けたい人はもちろん、何か新しいことに挑戦してみたいという人も大歓迎です。柔道部で、充実した大学生活を一緒に送みましょう！



S-EV(ソーラーカー)

ソーラーカー部では、バッテリーと太陽光だけで走るソーラーカーを製作しています。昨年優勝した大会での連覇に向けて、現在新しいマシンの製作に部員全員で取り組んでいます。大学で学んでいく知識を活かして、一緒に最高のソーラーカーを作ってみませんか？



体育系

陸上競技
水泳
硬式野球
準硬式野球
硬式テニス
ソフトテニス
バスケットボール

男子バレーボール
女子バレーボール
卓球
バドミントン
サッカー
ラグビー
アメリカンフットボール

アイスホッケー
ハンドボール
柔道
剣道
体操
馬術
弓道

合気道
ゴルフ
ボート
ヨット
スキー
ライフル射撃
航空

自動車
ワンダーフォーゲル
日本拳法
筋トレ
ライフセービング
空手道
Wings 名工大ジョギングクラブ



硬式野球部



ラグビー部



アイスホッケー部



S-EV(ソーラーカー部)



アカベラサークル Grazie!!



コンピュータ倶楽部

文化系

管弦楽団
ギターアンサンブル
軽音楽部 A.F.Q.
PMC祭ん(ライブ)
E. S. S. (英語研究)
美術
将棋
囲碁
鉄道研究会

S-EV(ソーラーカー)
コンピュータ倶楽部
ロボコン工房
Dance Freaks Community (D.F.C.)
マジックサークルNIT
吹奏楽団
天文
人力飛行機研究会 NIEWs
COde(プログラミング)

漫画研究
アカベラサークル Grazie!!
レスキューロボットプロジェクト SAZANKA
コーヒー研究会
麻雀部 MJ
NaSH(起業部)
クイズ研究会
名工大写真映像部

2025年度 課外活動の表彰

名古屋工業大学では、学外の競技大会等で優秀な成績を修めたなど、顕著な功績をあげた個人及び団体に対し、敬意を表するとともに、本学の名誉を高めた功績を称えるため、学長表彰及び副学長表彰を実施しています。

表彰実績

- World Robot Summit 2025 (WRS2025)
 - Simulation Disaster Challenge 第3位 (レスキューロボットプロジェクト SAZANKA・団体)
- 第65回全国国立大学柔道優勝大会 女子3人制 準優勝 (柔道部・個人)
- 第57回中部学生選手権大会 女子シングルスカル 1位 (ボート部・個人)
- 第54回中部学生新人選手権大会 女子ダブルスカル 1位 (ボート部・個人)
- 第54回中部学生新人選手権大会 男子舵手付きフォア 1位 (ボート部・団体)
- 第57回中部学生選手権大会 男子舵手付きフォア 1位 (ボート部・団体)
- 第61回東海学生弓道新人戦 男子団体Aチーム 準優勝 (弓道部・団体)
- 第61回東海学生弓道新人戦 個人 準優勝 (弓道部・個人)
- 第61回全国国立工業大学柔剣道大会 剣道男子個人の部 優勝 (剣道部・個人)
- 第75回東海学生新進テニス選手権大会 男子ダブルス 優勝 (硬式テニス部・個人)
- 第61回全国国立工業大学柔剣道大会 柔道女子個人戦 準優勝 (柔道部・個人)
- 第61回全国国立工業大学柔剣道大会 柔道男子団体戦 準優勝 (柔道部・団体)
- 第74回東海地区国立大学体育大会
 - 水泳競技男子200m自由形 第1位
 - 水泳競技男子800m自由形 第2位 (水泳部・個人)



就職・キャリア形成支援

名古屋工業大学では、工学技術者として社会に対する責任や役割の自覚を涵養させるため、正課授業としてキャリア教育を行っており、充実した支援によりほぼ100%の就職率を実現しております。

学部1年次から始まるキャリア教育

- 1. フレッシュマンセミナー 対象：学部1年**
工学部学生としての学習に備えるための科目であり、工学技術者としての責任と役割の涵養がもっとも重要な内容です。フレッシュマンセミナーにおいては、これに関連してキャリア教育、研究者倫理・技術者倫理、協働意識について、その基本意義と問題意識の喚起を行います。
- 2. 産業論 対象：学部2年**
産業・経営リテラシー科目に必須科目として置く産業論は学科固有の技術と関わる産業構造や産業界における技術者の役割・実際の実務のなぐれや役割について、企業技術者を講師として学び、工学技術者としての自覚やキャリア感覚を涵養します。
- 3. キャリアデザイン 対象：学部3年**
グループワークにより社会人基礎力を磨きながら、自己分析、業界研究を進めます。



キャリア形成ガイダンス

就業体験・インターンシップ

本学では、「就業体験・インターンシップ」を机上の学習では身につかない貴重な体験学習の場であるとともに、職業・キャリアに関わる意識を飛躍的に高める制度と捉え、大学教育の重要な柱の一つとしています。「就業体験・インターンシップ」を通して実際に職場に触れ、働き方を実地に学び、職業人として求められることを体感することで、その後の学生生活において、修学の目標を見直すことにもつながります。また、「就業体験・インターンシップ」に参加する学生に対して、心構えやマナー等に関する事前のガイダンスを実施するとともに、参加後の事後報告会の開催や報告書の作成を通して、情報の共有を図っています。



インターンシップ報告会

名工大就業体験 主対象：学部3年

本学独自の取り組みとして、2008年から実施しています。

本事業の賛同企業は、インターンシップ受入時に本学学生枠を設け、本学学生に特化した実施プログラムを構築しています。

(2025年度) 賛同企業：42社 参加学生：14名

研究インターンシップ 主対象：博士前期1年

これまでに学んだ知識や技術を実践で活用し、研究能力を向上させると共に、工学人材としての実力を身につけることを目的として、研究インターンシップを実施しています。

研究インターンシップでは、3か月以上の長期にわたり、企業または研究機関において研究活動に参加します。

キャリア形成ガイダンス

就職活動を前に、社会の先輩や専門家から話を伺い、進路決定を支援する各種ガイダンスを実施しています。

(テーマ)・名工大の就活について

- ・インターンシップ参加について
- ・自己理解対策講座
- ・業界/企業研究について

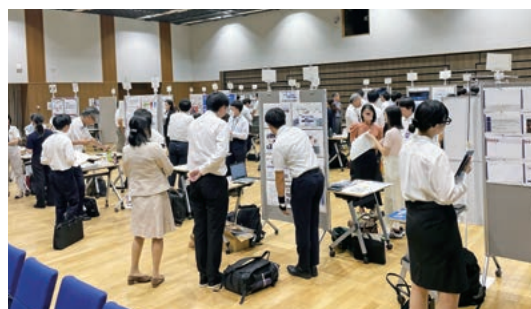
就職相談

企業情報等の専門的知識を有する経験豊富な本学専属相談員及び学外キャリアカウンセラー等(就職シーズンのみ)による就職相談を所定の時間帯に実施しています(相談は20分単位で原則事前予約)。

業界研究・企業セミナー

業界研究・企業研究セミナーは、本学の強固で安定した就職ネットワークを生かして採用意欲の高い企業を招へいし、学生に業界・企業研究の機会を提供することを目的とした本学独自の取り組みです。

キャンパスに居ながらにして全国の著名な企業から貴重な話を直接聞くことができ、地元の優れた技術を持つ優良企業から学ぶ場として、学生の確実なキャリア形成と今後の進路選択に役立っています。



企業研究セミナー

| 出身区分 | 卒業・修了者数 | 進学者数 | 求職者数 | 就職者数 |
|----------|---------|------|------|------|
| 工学部 注1 | 898 | 720 | 164 | 159 |
| 大学院工学研究科 | 746 | 30 | 714 | 711 |
| 合計 | 1644 | 750 | 878 | 870 |

注1：基幹工学教育課程の早期卒業生1名を含む

注2：現職者21名（工学部2名、博士前期課程7名、博士後期課程12名）を含む

注3：就職進学者5名（工学部1名、博士前期課程4名）を含む

| | | |
|-----|-------------|-------|
| 進学率 | 工学部 | 81.0% |
| | 工学部第二部（5年制） | 35.3% |
| | 博士前期課程（2年制） | 4.2% |

| | | |
|-----|-------------|-------|
| 就職率 | 工学部 | 97.4% |
| | 工学部第二部（5年制） | 90.9% |
| | 博士前期課程（2年制） | 99.9% |
| | 博士後期課程（3年制） | 93.8% |

主な就職先（2025年度） 5名以上 ※現職除く

| 企業名 | 人数 | 企業名 | 人数 |
|-------------|----|-----------|----|
| トヨタ自動車 | 89 | 日立製作所 | 7 |
| デンソー | 57 | リンナイ | 7 |
| 豊田自動織機 | 39 | アビームシステムズ | 6 |
| アイシン | 21 | 鹿島建設 | 6 |
| ブラザー工業 | 21 | 日本電気 | 6 |
| 中部電力パワーグリッド | 15 | 野村総合研究所 | 6 |
| 東邦ガス | 11 | アイヴィス | 5 |
| 本田技研工業 | 11 | NTT データ | 5 |
| 中部電力 | 10 | 大林組 | 5 |
| 住友電装 | 8 | 清水建設 | 5 |
| 三菱重工業 | 8 | 住友重機械工業 | 5 |
| 村田製作所 | 8 | 三菱電機 | 5 |
| NGK | 7 | ヤマハ発動機 | 5 |
| 豊田合成 | 7 | | |

主な進学先（2025年度）

| 大学名 | 人数 |
|----------|-----|
| 名古屋工業大学 | 719 |
| 東京科学大学 | 10 |
| 名古屋大学 | 8 |
| 東京大学 | 3 |
| 京都大学 | 3 |
| 大阪大学 | 2 |
| 愛知県立大学 | 1 |
| 京都工芸繊維大学 | 1 |
| 広島大学 | 1 |
| 北海道大学 | 1 |
| 明星大学 | 1 |

取得が望める資格等

| | 高度工学教育課程 | | | | | | | | | 創造工学教育課程 | | | 基幹工学教育課程 | |
|----------------------------|--------------|-----------|------------------------|------------------------|-----------|------------------------|---------------------|-----------------------|------------------------|--------------------|------|-------|----------|--|
| | 生命・応用 化学科 | 物理 工学科 | 電気・機械 工学科 (機械工学) | 電気・機械 工学科 (電気電子) | 情報 工学科 | 社会 工学科 (建築・デザイン) | 社会 工学科 (環境都市) | 社会 工学科 (経営システム) | 材料・ エネルギー (電気電子) | 情報・社会 (建築・デザイン) | 左記以外 | 電気・機械 | 環境都市 | |
| 電気主任技術者 | | | | ● | | | | | ● | | | | | |
| 電気通信主任技術者 | | | | ● | | | | | ● | | | | | |
| 第1級陸上無線技術士 | | | | ● | | | | | ● | | | | | |
| 第1級陸上特殊無線技術士 | | | | ● | | | | | ● | | | | | |
| 第2級海上特殊無線技術士 | | | | ● | | | | | ● | | | | | |
| 1級建築士 | | | | | | ● | | | | ● | | | | |
| 2級建築士 | | | | | | ● | | | | ● | | | | |
| PE / Professional Engineer | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | |
| 測量士 | | | | | | | ● | | | | | | | |
| 測量士補 | | | | | | | ● | | | | | | | |
| 技術士 | | | | | | | ● | | | | | | | |
| 技術士補 | | | | | | | ● | | | | | | | |
| 甲種危険物取扱者 | ● | | | | | | | | | | | | | |
| 毒物劇物取扱責任者 | ● | | | | | | | | | | | | | |

*卒業時に取得できる資格、受験資格が得られる資格又は一部試験が免除される資格のほか、所定の単位を修得し、一定の実務経験により取得できる資格または受験資格が得られる資格があります。

学費・奨学制度

入学科・授業料

入学時及び在学中に改定が行われた場合には、新入学科及び新授業料が適用されます。

| | 高度工学教育課程・創造工学教育課程・博士前期課程 | 博士後期課程 | 基幹工学教育課程 |
|---------|--------------------------|---------------|---------------|
| 入学科 | 282,000円（予定額） | 282,000円（予定額） | 141,000円（予定額） |
| 授業料（半期） | 321,480円（予定額） | 267,900円（予定額） | 160,740円（予定額） |
| 授業料（年額） | 642,960円（予定額） | 535,800円（予定額） | 321,480円（予定額） |

免除制度

学 部

本学では、学部学生の授業料免除は「高等教育の修学支援新制度」（以下「新制度」という。）と併せて、大学独自の制度（以下「大学制度」という。）による支援を行っています。

○新制度（文部科学省及び日本学生支援機構の制度）

本制度では、住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の学部学生（留学生除く）を対象に、支援対象要件を満たす場合、日本学生支援機構の給付奨学金の支給と、授業料等の減免措置の支援を受けることができます。



○大学制度

・新制度の申請資格がない者（留学生・家計基準外・「大学等への入学時期に係る基準を満たさない者」等）及び新制度の選考結果が支援対象外となった者等については、大学の自己財源を活用し、独自の免除制度による支援を行います。



また、令和7年度からは、多子世帯を対象に大学等の無償化が始まり、支援対象要件を満たす場合、上表の支援区分に関係なく、入学科及び授業料が無償となります。詳細は、本学及び文部科学省等のホームページを参照してください。

- ・文部科学省ホームページ（高等教育の修学支援新制度） https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/hutankeigen/
- ・日本学生支援機構ホームページ（給付奨学金） <https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kyufu/index.html>

大学院

○大学制度

・成績優秀で、かつ、経済的な理由により納付が困難な場合は、本人からの申請に基づき、選考の上、入学科・授業料を免除する制度があります。

入学科免除

- ・入学前1年以内において、学資負担者の死亡や災害により、入学科の納付が困難である者、これらの理由に準じ、学長が相当と認める事由により納付が著しく困難である者、又は経済的理由により納付が困難であると認められる者が、申請することができます。
- ・なお、免除が不許可となった場合も、徴収猶予を申請することができます。

授業料免除

- ・成績優秀で、かつ、経済的理由により、授業料の納付が困難であると認められる者又は、学資負担者の死亡や災害により、授業料の納付が困難である者、これらの理由に準じ、学長が相当と認める理由により授業料の納付が著しく困難である者が、申請することができます。

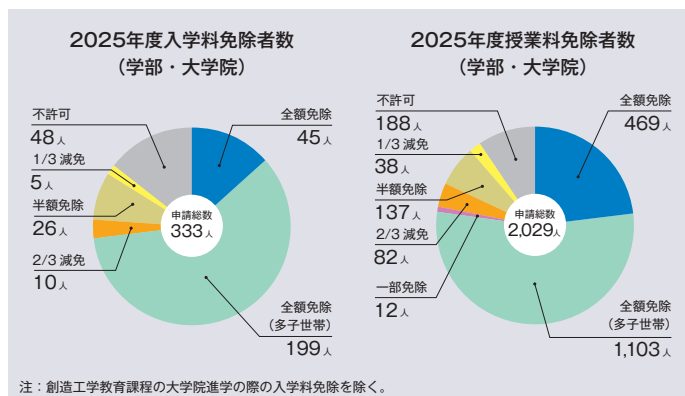
博士後期課程の経済的支援

【特定助手・名工大 DC・準 DC 制度】

- ・本制度は、日本学術振興会特別研究員（DC）制度と連動した、本学独自の博士後期課程学生向け経済的支援制度です。
- ①日本学術振興会特別研究員に採用された学生については、学内において「特定助手」という身分を付与し、研究者としてのステータスを確立します。
- ②また、日本学術振興会特別研究員に採用された学生や不採用者のうち一定以上の結果を得た学生を対象に経済的支援を行います。

| | 特別研究員採用者 | 特別研究員不採用者 | |
|-------|-------------|--------------------------|------------------|
| | | 二次選考 or 一次選考不採用 A・名工大 DC | 一次選考不採用 B・名工大 DC |
| 支援額 | 160万円 / 年 | 80万円 / 年 | 40万円 / 年 |
| 支援期間 | 特別研究員採用期間 | 申請の翌年度のみ | 申請の翌年度のみ |
| 雇用・呼称 | 非常勤研究員・特定助手 | なし | なし |

その他にも各種支援に関する情報やモデルケースを掲載していますので、本学公式ホームページを参照してください。



奨学制度

経済的理由により就学に支障をきたす者に対しては、願い出に基づき選考のうえ、奨学金が貸与もしくは給与されます。

本学では、名古屋工業大学基金による奨学金、独立行政法人日本学生支援機構奨学金、地方公共団体並びに民間育英団体の奨学金があります。



名古屋工業大学基金

名古屋工業大学基金では、学会発表、論文発表等で実績のある大学院生への奨励金の給付（学生研究奨励事業）、授業料免除の資格があるにも関わらず、申請者多数等の理由から免除不許可となった博士後期課程の授業料免除申請者に対して、授業料免除相当額の給付（博士後期課程学生修学支援事業）、経済的理由により修学が困難であると認められる学部第1年次へ、奨学金の給付（名古屋工業会給付型奨学金）を行っています。

名古屋工業大学ホシザキ奨学金

大学独自の奨学金として、強い意欲と高い能力を有するにもかかわらず、経済的理由により修学が困難な学生に対して、給付を行っています。（工学部高度工学教育課程・創造工学教育課程第3年次、工学部基幹工学教育課程第4年次、博士前期課程第1年次対象）

名古屋工業大学こどもみらい奨学金

大学独自の奨学金として、学業の継続にあたって経済的に困窮している学生に対して、給付を行っています。（本学を卒業した博士前期課程第1年次対象）

独立行政法人日本学生支援機構奨学金（貸与）

日本学生支援機構奨学金には、「第一種奨学金及び授業料後払い制度（無利子貸与）」と「第二種奨学金（有利子貸与）」の二種類があります。この奨学金は貸与であり、卒業・退学後には必ず返還しなければなりません。

| | | 種 類 | 対 象 | 貸与月額 |
|-----|---------------|------|--|--|
| 学 部 | 第一種奨学金（無利子貸与） | | 自宅通学 | 月額20,000円、30,000円、45,000円から選択 |
| | | | 自宅外通学 | 月額20,000円、30,000円、40,000円、51,000円から選択 |
| | 第二種奨学金（有利子貸与） | | 学部生共通 | 月額20,000円～120,000円までの間で10,000円単位で選択 |
| 大学院 | 第一種奨学金（無利子貸与） | 月額貸与 | 博士前期 | 月額50,000円、88,000円から選択 |
| | | | 博士後期 | 月額80,000円、122,000円から選択 |
| | 授業料後払い制度 | 博士前期 | 授業料支援金：年額535,800円（※大学の口座へ振込） | |
| | | | 生活費奨学金：月額0円（利用しない）、20,000円、40,000円から選択 | |
| | 第二種奨学金（有利子貸与） | | 大学院生共通 | 月額50,000円、80,000円、100,000円、130,000円、150,000円から選択 |

*日本学生支援機構の給付型奨学金については、P40の「高等教育の修学支援新制度」を参照してください。

2025年度奨学金受給者数 2026年2月1日現在

| | 日本学生支援機構奨学金 | | | | 地方公共団体奨学金 | 財団法人等奨学金 | | 大学独自奨学金 | | 奨学生合計 | 学生数に対する比率 |
|-----------------------------|-------------|-----|-----|---------------|-----------|----------|-------|---------|---|-------|-----------|
| | 第一種 | 第二種 | 給付型 | 私費外国人留学生学習奨励費 | | うち留学生 | うち留学生 | | | | |
| 第一部 高度工学教育課程 創造工学教育課程 | 293 | 267 | 762 | 6 | 3 | 84 | 13 | 26 | 0 | 1441 | 36.65% |
| 第二部 基幹工学教育課程 | 8 | 8 | 15 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 32 | 31.07% |
| 博士前期 | 310 | 48 | — | 3 | 0 | 41 | 8 | 53 | 3 | 455 | 30.17% |
| 博士後期 | 9 | 0 | — | 0 | 0 | 27 | 10 | 10 | 3 | 46 | 25.41% |

TA・RA 制度

名古屋工業大学では、TA（ティーチング・アシスタント）制度（優秀な大学院生に対し、教育的配慮の下に、学部学生等に対する教育的補助業務を行わせ、大学教育の充実と大学院学生のトレーニングの機会を提供する）、及び、RA（リサーチ・アシスタント）制度（優秀な大学院生を、教育的配慮の下に大学等が行う研究プロジェクト等に研究補助者として参画させ、研究遂行能力の育成、研究体制充実を図る）を実施し、これらに対する給与を支給することにより、大学院学生の処遇の改善を支援しています。

2025年度 TA・RA 採用数

| 区分 | TA 採用人数 |
|----------|---------|
| 博士前期課程学生 | 862 |
| 博士後期課程学生 | 20 |
| 合計 | 882 |

| 区分 | RA 採用人数 |
|--------|---------|
| 博士後期課程 | 29 |

* TA 及び RA 単価：博士前期課程：1,700円/時
博士後期課程：1,800円/時

学生教育研究災害傷害保険・学研災付帯賠償責任保険

通学・教育研究活動中の不慮の災害事故及び賠償責任事故を補償するための制度です。

アパート・マンションについて

生協などが物件を紹介します。部屋代は、大体月額次のとおり。

●アパート・マンション 30,000～60,000円

年間行事

名工大を知るチャンス!!



入学式



オープンキャンパス学内散策



オープンキャンパス講演会



卒業制作展

4月

- 入学式
- 新入生オリエンテーション・ガイダンス
- 前期授業開始、履修登録

5月



6月

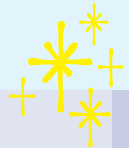
- オープンキャンパス

7月

- オープンキャンパス

8月

- 夏季休業



9月

- 夏季休業
- 前期成績発表

在学生インタビュー



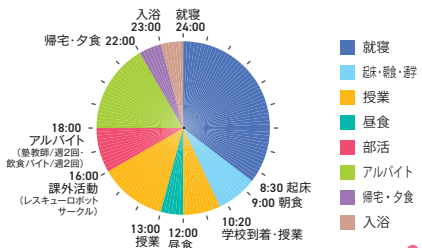
創造工教育課程
材料エネルギーコース4年
佐藤 莉那さん

普段の生活としては、基本的に学校とバイトと遊びの繰り返しです。1年生も2年生も週に2回ほど午前や午後だけの日があるので、その日に遊んでいました。普段はなかなか旅行に行くことはできませんが、大学生の一番の魅力である長期休みには友達と海外旅行に行ったりもしました。名工大の良いところとしては、自分である程度、時間割を設計することができることだと思います。高校以上に自分に使える時間やお金が明らかに増え、毎日充実した日々を過ごしています。



[佐藤 莉那さんの1日]

| 1か月の収入・支出 (例) | |
|---------------|-------|
| 収入 | 10万円 |
| ①小遣い | なし |
| ②アルバイト | 10万円 |
| 支出 | 5万円 |
| ①部費 | 0.5万円 |
| ②娯楽費 | 4万円 |
| ③日用品費 | 0.5万円 |



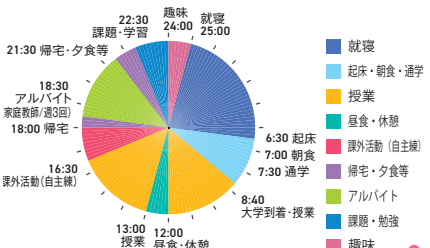
情報工学科4年
柴原 綾翔さん

スケジュールは3年次後期の金曜日を例に挙げました。アルバイトは個別指導を週3回、家庭教師を週1回、18時~21時に行っています。私が所属する分野では、画像・音声の処理方法についても学ぶことができ、他分野ではネットワーク開発に向けた実践的知識の養成や知能処理システムの学習などもできます。名工大は、自身の興味を深めながら新たな分野に挑戦できる環境が整っています。ぜひ名工大で実りある日々を送りましょう!



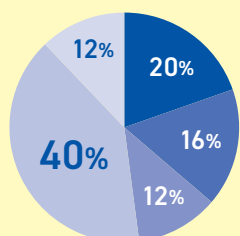
[柴原 綾翔さんの1日]

| 1か月の収入・支出 (例) | |
|---------------|-------|
| 収入 | 5万円 |
| ①アルバイト | 5万円 |
| 支出 | 3万円 |
| ①部費 | 0.9万円 |
| ②娯楽費 | 0.6万円 |
| ③日用品費 | 0.5万円 |
| ④教育費 (書籍等) | 0.5万円 |
| ⑤携帯費 | 0.5万円 |

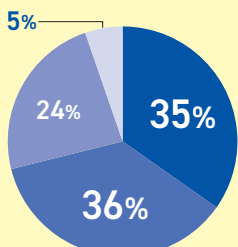


学生実態調査

現住所は本学からどのあたりにありますか？

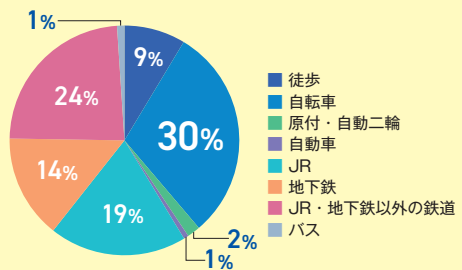


通学の片道の所要時間は？



起床時間 (平日)
7時

住宅から大学までの主な交通手段は？





工大祭

楽しいイベントが盛りたくさん!!



学位記授与式

10月

11月

12月

1月

2月

3月

- 総合型選抜
- 後期授業開始、履修登録

- 共通テストを課さない学校推薦型選抜
- 名古屋工業大学記念日
- 工大祭

- 冬季休業

- 冬季休業
- 大学入学共通テスト
- 共通テストを課す学校推薦型選抜
- 私費外国人留学生選抜

- 後期授業終了
- 春季休業
- 一般選抜（前期）

- 春季休業
- 一般選抜（後期）
- 学位記授与式
- 後期成績発表



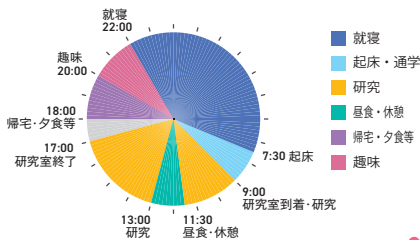
工学専攻
創造工学プログラム2年
(博士前期課程2年)
佐久間 彩加さん

私が所属する創造工では、分野を横断して工学を学び、実践的な力を身に付けることができます。グループワークや企業と連携した実践的なプロジェクトが多いのも魅力です。さらに、部活動も盛んで、私はアカベラサークルで仲間と協力することの大切さを学びました。多様な分野を学び、工学の知識を身に付けてい人は、ぜひ名工大へ!



[佐久間 彩加さんの1日]

| 1か月の収入・支出 (例) | |
|---------------|-------|
| 収入 | 6万円 |
| ①小遣い・仕送り | 2万円 |
| ②奨学金 | 4万円 |
| 支出 | 5.6万円 |
| ①食費 | 2万円 |
| ②日用品費 | 1万円 |
| ③娯楽費 | 2万円 |
| ④交通費 | 0.6万円 |



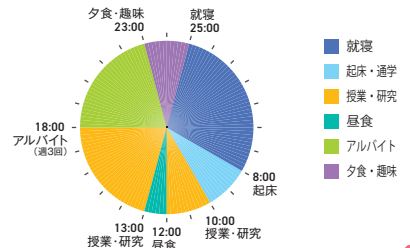
工学専攻
メディア情報プログラム2年
(博士前期課程2年)
勝川 敦貴さん

情報工学の授業では、プログラミング演習に加えてグループによる開発やプレゼンなどもあり、活発な学びを行える点が良かったと感じています。自分は工大祭実行委員会に所属していましたが、企画運営の一環で地域の方や企業と活動することもあり、貴重な経験をすることができました。みなさんも学業と課外活動の両方を充実させて楽しいキャンパスライフを送ってください。



[勝川 敦貴さんの1日]

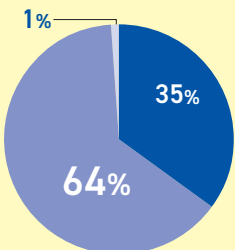
| 1か月の収入・支出 (例) | |
|---------------|------|
| 収入 | 11万円 |
| ①小遣い・仕送り | 3万円 |
| ②アルバイト | 8万円 |
| 支出 | 7万円 |
| ①食費 | 2万円 |
| ②日用品費 | 1万円 |
| ③娯楽費 | 4万円 |



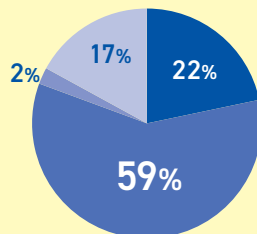
あなたは現在誰と暮らしていますか？

昼食は主にどのように摂っていますか？

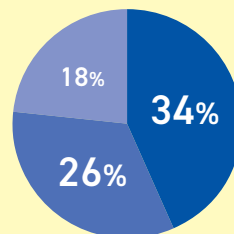
アルバイトの種類



睡眠時間
(平日)
6時間30分



就寝時間
(平日)
24時



学生実態調査より

入試情報

多彩な入学者選抜

一般選抜

共通テストを課さない 学校推薦型選抜

共通テストを課す 学校推薦型選抜

| 学部 | 課程・学科・コース・分野 | 入学定員 | 募集人員 | | | | | | 外国人留学生選抜 | | |
|----------|--------------|-------------|------|-----|------|-----|-------|---------|----------|----|---|
| | | | 一般選抜 | | | | 総合型選抜 | 学校推薦型選抜 | | | |
| | | | 前期日程 | | 後期日程 | | | I | | II | |
| 工学部 | 高度工学教育課程 | | | | | | | | | | |
| | 生命・応用化学科 | 210 | 120 | 70 | — | — | 20 | 若干名 | | | |
| | 物理工学科 | 105 | 60 | 35 | — | 女5 | 5 | 若干名 | | | |
| | 電気・機械工学科 | 200 | 105 | 65 | — | 女15 | 15 | 若干名 | | | |
| | 情報工学科 | 145 | 85 | 45 | — | 女5 | 10 | 若干名 | | | |
| | 社会工学科 | 建築・デザイン分野 | 150 | 42 | 25 | 3 | — | — | 若干名 | | |
| | | 環境都市分野 | | 22 | 17 | 3 | 女3 | — | 若干名 | | |
| | | 経営システム分野 | | 18 | 14 | — | 3 | — | 若干名 | | |
| | 創造工学教育課程 | 材料・エネルギーコース | 100 | 35 | 21 | 25 | 15 | — | 15 | 9 | — |
| | | 情報・社会コース | | | 14 | | | 10 | — | 10 | 6 |
| 基幹工学教育課程 | 電気・機械工学コース | 20 | — | — | 2 | 8 | — | — | — | | |
| | 環境都市工学コース | | — | — | 2 | 8 | — | — | — | | |
| 合計 | | 930 | 487 | 296 | 10 | 72 | 65 | 若干名 | | | |

前期日程・後期日程

大学入学共通テスト

| 国語 | 地歴 | 公民 | 数学 | 理科 | 外国語 | 情報 |
|---|----|----|----|----|-----|----|
| 国語200点、地理歴史及び公民100点（1科目選択）、数学200点、理科200点、外国語200点（外国語『英語』は、リーディング100点とリスニング100点の合計200点満点）、情報 50点の合計950点を前期日程は450点に、後期日程は300点に換算する。 | | | | | | |

個別試験

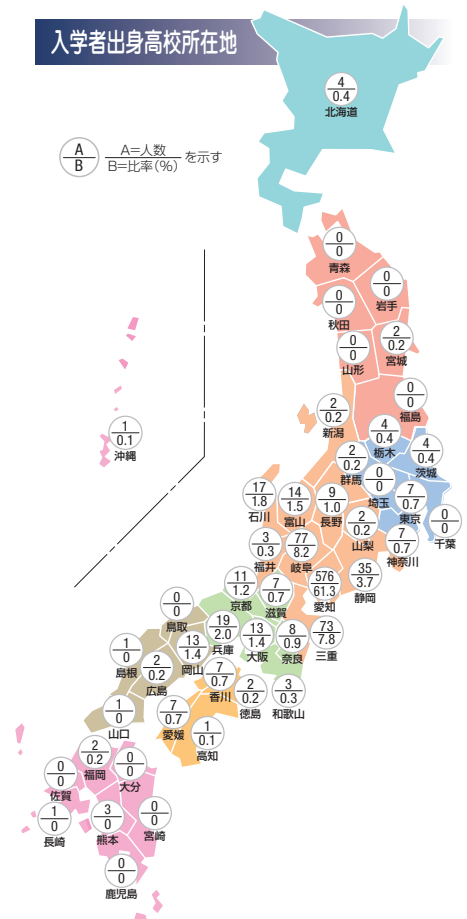
| 教科 | 配点 | 試験時間 | 備考 |
|----|------|------|-------------------------|
| 数学 | 400点 | 120分 | |
| 理科 | 400点 | 100分 | 物理又は化学から選択 一部物理指定の学科もあり |
| 英語 | 200点 | 80分 | |

(注) 創造工学教育課程については、上記3科目の他、面接あり

都道府県別志願者数（出身学校所在地）

| 北海道 | | 志願者数 | 中部 | | 志願者数 | 四国 | | 志願者数 | |
|-----|------|------|------|-------|------|------|-----|------|-------|
| 東北 | 青森県 | 8 | 石川県 | 76 | 岡山県 | 57 | | | |
| | 岩手県 | 2 | 福井県 | 26 | 広島県 | 38 | | | |
| | 宮城県 | 11 | 山梨県 | 8 | 山口県 | 8 | | | |
| | 秋田県 | 3 | 長野県 | 47 | 徳島県 | 13 | | | |
| | 山形県 | 5 | 岐阜県 | 303 | 香川県 | 18 | | | |
| | 福島県 | 1 | 静岡県 | 175 | 愛媛県 | 18 | | | |
| 関東 | 茨城県 | 18 | 愛知県 | 2,501 | 高知県 | 8 | | | |
| | 栃木県 | 10 | 三重県 | 323 | 九州 | 福岡県 | 26 | | |
| | 群馬県 | 16 | 滋賀県 | 59 | | 佐賀県 | 8 | | |
| | 埼玉県 | 24 | 京都府 | 90 | | 長崎県 | 3 | | |
| | 千葉県 | 17 | 大阪府 | 178 | | 熊本県 | 18 | | |
| | 東京都 | 64 | 兵庫県 | 131 | | 大分県 | 2 | | |
| | 神奈川県 | 54 | 奈良県 | 56 | | 宮崎県 | 1 | | |
| 中部 | 新潟県 | 9 | 和歌山県 | 23 | | 鹿児島県 | 6 | | |
| | 富山県 | 47 | 中国 | 鳥取県 | 8 | | 沖縄県 | 8 | |
| | | | | 島根県 | 7 | | | 合計 | 4,562 |

入学者出身高校所在地



過去問はこちらから

<https://www.nitech.ac.jp/examination/gakubu/test.html>



入学者選抜要項はこちらから

<https://www.nitech.ac.jp/examination/gakubu/request.html>

入学者選抜状況

学部

工学部

| 学科名 | 入試別 | 入学定員 | 募集人員 | 志願者 | 受験者 | 合格者 | 追加合格者 | 入学者 | 入学者計 |
|--------------------|--------------|--------------|-------|-------|-------------------|-------------------|-------|-----|------|
| 高度工学教育課程 | 生命・応用化 | 前期日程 | 120 | 389 | 365 | 128 | 0 | 125 | 210 |
| | | 後期日程 | 70 | 588 | 285 | 87 | 6 | 62 | |
| | | 学校推薦型選抜(Ⅱ) | 20 | 33 | 32 | 20 | 0 | 20 | |
| | | 私費留学生 | 若干名 | 35 | 23 | 7 | 0 | 3 | |
| | | 国政費留学生 | 若干名 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 物理工 | 前期日程 | 60 | 172 | 166 | 65 | 0 | 65 | 107 |
| | | 後期日程 | 35 | 278 | 130 | 44 | 0 | 32 | |
| | | 学校推薦型選抜(Ⅰ)女子 | 5 | 14 | 14 | 5 | 0 | 5 | |
| | | 学校推薦型選抜(Ⅱ) | 5 | 14 | 14 | 5 | 0 | 5 | |
| | | 私費留学生 | 若干名 | 9 | 7 | 1 | 0 | 0 | |
| | 国政費留学生 | 若干名 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 電気・機械工 | 前期日程 | 105 | 324 | 312 | 109 | 0 | 107 | 206 |
| | | 後期日程 | 65 | 572 | 234 | 83 | 0 | 62 | |
| | | 学校推薦型選抜(Ⅰ)女子 | 15 | 50 | 50 | 16 | 0 | 16 | |
| | | 学校推薦型選抜(Ⅱ) | 15 | 34 | 34 | 15 | 0 | 15 | |
| | | 私費留学生 | 若干名 | 28 | 22 | 4 | 0 | 4 | |
| | 国政費留学生 | 若干名 | 2 | 2 | 2 | 0 | 2 | | |
| | 情報工 | 前期日程 | 85 | 208 | 195 | 86 | 0 | 85 | 150 |
| | | 後期日程 | 45 | 405 | 171 | 62 | 0 | 45 | |
| | | 学校推薦型選抜(Ⅰ)女子 | 5 | 22 | 22 | 7 | 0 | 7 | |
| | | 学校推薦型選抜(Ⅱ) | 10 | 22 | 22 | 10 | 0 | 10 | |
| 私費留学生 | | 若干名 | 25 | 22 | 4 | 0 | 2 | | |
| 国政費留学生 | 若干名 | 1 | 1 | 1 | 0 | 1 | | | |
| 社会工 (建築・デザイン分野) | 前期日程 | 42 | 182 | 180 | 46 | 0 | 46 | 71 | |
| | 後期日程 | 25 | 273 | 140 | 30 | 0 | 24 | | |
| | 総合型選抜 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 私費留学生 | 若干名 | 9 | 7 | 1 | 0 | 1 | | |
| | 国政費留学生 | 若干名 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| 社会工 (環境都市分野) | 前期日程 | 22 | 72 | 71 | 23 | 0 | 22 | 46 | |
| | 後期日程 | 17 | 112 | 51 | 19 | 0 | 14 | | |
| | 学校推薦型選抜(Ⅰ)女子 | 3 | 15 | 15 | 5 | 0 | 5 | | |
| | 総合型選抜 | 3 | 10 | 10 | 3 | 0 | 3 | | |
| | 私費留学生 | 若干名 | 6 | 6 | 2 | 0 | 2 | | |
| 国政費留学生 | 若干名 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | |
| 社会工 (経営システム分野) | 前期日程 | 18 | 76 | 71 | 20 | 0 | 20 | 38 | |
| | 後期日程 | 14 | 100 | 46 | 17 | 0 | 15 | | |
| | 学校推薦型選抜(Ⅰ) | 3 | 9 | 9 | 3 | 0 | 3 | | |
| | 私費留学生 | 若干名 | 6 | 6 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 国政費留学生 | 若干名 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| 創造工学教育課程 | 材料・エネルギーコース | 前期日程 | 21 | 136 | 126 | 22 | 0 | 22 | 63 |
| | | 後期日程 | 15 | 124 | 70 | 18 | 0 | 16 | |
| | | 学校推薦型選抜(Ⅰ) | 15 | 45 | 45 | 16 | 0 | 16 | |
| | 情報・社会コース | 学校推薦型選抜(Ⅱ) | 9 | 16 | 16 | 9 | 0 | 9 | 43 |
| | | 前期日程 | 14 | 91 | 85 | 17 ^(注) | 0 | 16 | |
| 後期日程 | | 10 | 80 | 54 | 13 ^(注) | 0 | 12 | | |
| 学校推薦型選抜(Ⅰ) | 10 | 42 | 42 | 11 | 0 | 11 | | | |
| 学校推薦型選抜(Ⅱ) | 6 | 8 | 8 | 4 | 0 | 4 | | | |
| 基幹工学教育課程 | 電気・機械工学コース | 総合型選抜 | 2 | 7 | 7 | 4 | 0 | 3 | 12 |
| | | 学校推薦型選抜 | 8 | 6 | 6 | 6 | 0 | 6 | |
| | | 第2次募集 | 1 | 11 | 11 | 3 | 0 | 3 | |
| | 環境都市工学コース | 総合型選抜 | 2 | 2 | 2 | 2 | 0 | 2 | 12 |
| 学校推薦型選抜 | | 8 | 4 | 4 | 4 | 0 | 4 | | |
| 第2次募集 | 総合型選抜 | 4 | 32 | 32 | 7 | 0 | 6 | 958 | |
| | 学校推薦型選抜 | 4 | 32 | 32 | 7 | 0 | 6 | | |
| 計 | 前期日程 | 487 | 1,650 | 1,571 | 516 | 0 | 508 | 958 | |
| | 後期日程 | 296 | 2,532 | 1,181 | 373 | 6 | 282 | | |
| | 学校推薦型選抜(Ⅰ) | 72 | 207 | 207 | 73 | 0 | 73 | | |
| | 学校推薦型選抜(Ⅱ) | 65 | 127 | 126 | 63 | 0 | 63 | | |
| | 第2次募集 | 5 | 43 | 43 | 10 | 0 | 9 | | |
| | 総合型選抜 | 10 | 19 | 19 | 9 | 0 | 8 | | |
| | 私費留学生 | 若干名 | 118 | 93 | 19 | 0 | 12 | | |
| | 国政費留学生 | 若干名 | 3 | 3 | 3 | 0 | 3 | | |
| 合計 | | 930 | 935 | 4,699 | 3,243 | 1,066 | 6 | 958 | 958 |

(注) 「学校推薦型選抜Ⅰ」：大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜 及び 「学校推薦型選抜Ⅱ」：大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜 を表します。

(注) 入試区分によって第2志望コースでの合格者が生じうるため、志願者・受験者数と合格者・入学者数に齟齬が生じることがあります。

入学者選抜状況 / 入試日程

大学院

2026年度 博士前期課程

| 専攻名 | 系 | プログラム名 | 募集人員 | 志願者 | 受験者 | 合格者 | 入学者 |
|------|-----------------|---------------|------|-----|-----|-----|-----|
| 工学専攻 | 生命・応用化学系 | 生命・物質化学プログラム | 163 | 191 | 188 | 160 | 158 |
| | | ソフトマテリアルプログラム | | | | | |
| | | 環境セラミックスプログラム | | | | | |
| | 理工学系 | 材料機能プログラム | 72 | 99 | 98 | 87 | 86 |
| | | 応用物理プログラム | | | | | |
| | 電気・機械工学系 | 電気電子プログラム | 150 | 211 | 205 | 169 | 161 |
| | | 機械工学プログラム | | | | | |
| | 情報工学系 | ネットワークプログラム | 132 | 154 | 149 | 135 | 127 |
| | | 知能情報プログラム | | | | | |
| | | メディア情報プログラム | | | | | |
| | | 情報数理プログラム | | | | | |
| | 社会工学系 | 建築・デザインプログラム | 89 | 135 | 134 | 121 | 112 |
| | | 環境都市プログラム | | | | | |
| | | 経営システムプログラム | | | | | |
| 複合系 | 未来通信プログラム | 若干名 | 22 | 22 | 15 | 15 | |
| | カーボンニュートラルプログラム | | | | | | |
| | 医学工学プログラム | | | | | | |
| — | 創造工学プログラム | 100 | 84 | 84 | 84 | 80 | |
| — | 社会人イノベーションプログラム | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 | |
| 合 計 | | | 716 | 906 | 890 | 781 | 749 |

注1) 推薦入試、一般入試等の各種入試区分を含みます。

各入試区分の内訳は、「ホームページ」>入試>大学院入試>入学者選抜状況より確認してください。

注2) 複合系の未来通信プログラム、カーボンニュートラルプログラム及び医学工学プログラムの募集人員は、生命・応用化学系から社会工学系までの募集人員の中に含まれます。

2026年度 博士後期課程

| 専攻名 | 入学定員 | 募集人員 | 志願者 | 受験者 | 合格者 | 入学者 |
|-------------------|------------|------|-----|-----|-----|-----|
| 工学専攻 | 37 | 37 | 49 | 49 | 49 | 49 |
| | (専門領域毎の内訳) | | | | | |
| | 生命・応用化学 | — | 9 | 9 | 9 | 9 |
| | 理工学 | — | 3 | 3 | 3 | 3 |
| | 電気・機械工学 | — | 8 | 8 | 8 | 8 |
| | 情報工学 | — | 10 | 10 | 10 | 10 |
| | 社会工学 | — | 19 | 19 | 19 | 19 |
| 共同ナノメディシン科学専攻 | 3 | 6 | 6 | 6 | 6 | 6 |
| 国際連携情報学専攻 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 国際連携エネルギー変換システム専攻 | 4 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| 合 計 | | 46 | 59 | 59 | 59 | 58 |

注1) 1次募集、2次募集等の各種入試区分を含みます。

各入試区分の内訳は、「ホームページ」>入試>大学院入試>入学者選抜状況より確認してください。

2027年度入試日程表(学部)

| | 入試種別 | 課程・学科 | ホームページ上での募集要項公表時期 | 試験日 | 備考 | |
|---------------------|---------------|------------------------|------------------------------------|--------------------------------|---|--------------------------------|
| 高度工学教育課程 | 編入学・転入学試験 | 高度工学(全学科) | 公開中 | 6月18日、19日 | | |
| | 総合型選抜 | 高度工学(社会(建築・デザイン、環境都市)) | 6月下旬 | 10月10日 | (建築・デザイン)説明会: 7月21日 スクーリング: 9月5日、6日 (環境都市)模擬授業: 10月9日 | |
| | 創造工学教育課程 | 学校推薦型選抜(共通テストを課さない) | 高度工学(物理、電気・機械・情報、社会(環境都市、経営))、創造工学 | 6月下旬 | 11月21日 | 第1次選考: 11月10日 第2次選考: 11月21日 |
| | | 学校推薦型選抜(共通テストを課す) | 高度工学(生命・応用、物理、電気・機械、情報)、創造工学 | 10月中旬 | 1月29日 面接 | |
| | | 私費外国人留学生選抜 | 高度工学(全学科) | 7月下旬 | 1月25日 | |
| | 基幹工学教育課程(夜間主) | 一般選抜(前期) | 高度工学(生命・応用、物理、電気・機械、情報、社会)、創造工学 | 10月中旬 | 2月25日、26日 | 2月26日は創造工学のみ面接 |
| | | 一般選抜(後期) | 高度工学(生命・応用、物理、電気・機械、情報、社会)、創造工学 | 10月中旬 | 3月12日、13日 | 3月13日は創造工学のみ面接 |
| 総合型選抜 | | 基幹工学教育課程 全コース | 6月下旬 | 10月10日 | 模擬授業: 10月9日 | |
| 学校推薦型選抜(共通テストを課さない) | 基幹工学教育課程 全コース | 6月下旬 | 11月21日 | 第1次選考: 11月10日 第2次選考: 11月21日 | | |

注) 上記日程については予定であり、確定後の入試日程については、必ず、募集要項で確認してください。

2027年度入試日程表(大学院)

| | 入試種別 | ホームページ上での募集要項公表時期 | 試験日 | 備考 | |
|--------|------------------------------------|-------------------|------------------|----------------------|-------|
| 博士前期課程 | 推薦(創造工学以外) | 公開中 | 7月1日 | | |
| | 推薦(創造工学) | 公開中 | 7月21日~8月20日のうち指定 | 他大学からの出願者の試験日: 8月24日 | |
| | 一般選抜 | 公開中 | 8月20日、21日 | | |
| | 私費外国人留学生 | 公開中 | 8月20日、21日 | | |
| | 社会人イノベーションプログラム | | 公開中 | 8月21日 | 夏選抜 |
| | | | 公開中 | 1月27日 | 冬選抜 |
| | | | 11月中旬 | 1月27日 | 第1次募集 |
| 博士後期課程 | 一般選抜 | 公開中 | 8月26日 | 第1次募集 | |
| | 10月入学(共同ナノメディシン科学専攻) | 公開中 | 8月26日 | 第2次募集 | |
| | 10月入学(国際連携情報学専攻、国際連携エネルギー変換システム専攻) | 公開中 | 7月1日 | | |
| | 国費・政費留学生等 | 11月中旬 | 1月27日 | | |

注) 上記日程については予定であり、確定後の入試日程については、必ず、募集要項で確認してください。

| カテゴリ | Q | A |
|--------------|---|--|
| 入試 | 調査書及びエントリーカードは 可否にどのように活用されますか？ | 調査書及びエントリーカードは選抜の資料として活用します。特に学力の3要素である「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」に関して一定水準の能力を備えているが、合格又は不合格の境界付近に位置する受験者の選考にあつては「主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度」に関する情報を含めて、多面的総合的評価を行います。 |
| | 総合型選抜では学校で数学Ⅲまで 履修していないと受験できませんか？ | 受験可能です。選抜方法については、総合型選抜募集要項 (https://www.nitech.ac.jp/examination/gakubu/request.html) を確認してください。なお、総合型選抜合格者には、大学教育にスムーズに対応できるように、特に数学について入学前教育及び入学後の補習を行います。 |
| | 前期日程と後期日程で同じ学科に 出願することはできますか？ | 同じ学科に出願することはできます。また、違う学科に出願することもできます。 |
| | 名工大のある学科の「共通テストを課さない 学校推薦型選抜」を受験して不合格だった場合、 「共通テストを課す学校推薦型選抜」を 受験できますか？ | 条件により、できる場合があります。国公立大学の学校推薦型選抜へ出願することができるのは、1つの大学・学部・学科（募集単位）に限られています。例えば、「共通テストを課さない学校推薦型選抜」で創造工学教育課程材料・エネルギーコースを受験し、不合格になった場合、「共通テストを課す学校推薦型選抜」で生命・応用化学科に出願することはできませんが、同じ募集単位である創造工学教育課程材料・エネルギーコースに出願することは可能です。 |
| | 学校推薦型選抜と一般選抜（前期日程・後期日程） の両方を出願することはできますか？ その場合、同じ学科で出願することができますか？ | 学校推薦型選抜と一般選抜の両方に出願することができます。同じ学科に出願することも違った学科に出願することもできます。 なお、学校推薦型選抜で合格し、入学手続をした場合、一般選抜を受験しても合格の対象外となります。 |
| | 理科の受験科目で、学科によって「物理指定」と 「物理 / 化学を選択」がありますが、「物理 / 化学を選択」 の場合はどのタイミングで決められますか？ | 理科の試験時間に物理と化学が一緒になった理科の問題冊子が配られるので、試験開始時に決めてください。問題冊子の表紙の注意事項に、詳細が記載されていますので、公表済みの過去問題を参考にしてください。 |
| 入学後の 分野選択 | 高度工学教育課程では各学科への入学後、 各専門分野への分属があると聞きましたが、 詳しく教えてください。 (分属のタイミング、希望どおりになるか、条件) | 生命・応用化学科：分属は2年生4月からとなります。1年生後期の希望調査の後、成績を考慮のうえ、分属される専門分野が決定されます。ある専門分野に希望者が集中する場合には、希望どおりとならない場合があります。 物理工学科：1年生の終わりに、分野分属を行っています。1年生において真面目に受講していれば、だいたい希望の分野に入ることができます。過去の実績では、希望者数が定員に近かったため、すべて希望どおりとなった年もあれば、数%の学生が希望どおりとならなかった年もありました。 電気・機械工学科：2年生に進級する時に電気電子と機械に分属し、大体半分ずつに分かれます。偏りがあつた場合は1年生の成績で決まります。 情報工学科：2年生に進級する時に、3つの分野（ネットワーク分野、知能情報分野、メディア情報分野）に分属されます。1年生の後期頃に希望調査を行い、基本的に学生の希望に応じて分属を行います。希望者数が分野の定員（学科定員/3）を超過した場合は、成績の上位のものから希望分野に配属されます。 社会工学科：入試の段階で分野ごとで募集しており、入学時から分野ごとで学習を開始します。 |
| | 創造工学教育課程の主軸専門分野の選択は、 いつ、どのように決まりますか？ | 1年生の4月中旬から5月にかけて13の専門分野を授業で学んだ後、6月に主軸の専門分野を選択します。ただし、分野によって希望者が多数の場合は、授業で行う小テストの成績や、それまでの取り組み状況を加味して決定します。 |
| 学生生活 | 専門知識がなくても入学後ついていけますか？ | 専門知識がなく入学する学生がほとんどなので大丈夫です。入学前までに高校までの学習内容を復習しておくといえます。 |
| | 男女の比率はどれくらいですか？ | 男子8：女子2くらいです。 |
| | アルバイトはどれくらいの割合の人がやっていますか？ | 定期・不定期のアルバイトなどさまざまですが、約7～8割の学生がアルバイトをしています。 |

